

#### A区第70号住居跡 (第195図・第196図)

F-5・6、G-5・6区に所在する。第52号住居跡を切っており、また第57号住居跡、第44号土塼とも重複関係にあるが、新旧関係は明かでない。

大小のピットが直径7.4mの範囲に分布するもので、壁・壁溝等は検出されなかった。従って本住居跡の規模・平面形は不明である。

伊跡は住居跡推定ラインのほぼ中央に位置する。不正円形の地床炉で、上面にトレンチャーによる攪乱を被っている。直径58cm、遺構検出面からの深さは16cmを測る。

ピットは重複関係にあるものも含めて8本が検出された。住居跡推定ラインに沿って巡っており、壁柱穴を構成するものとみられる。深さ45~74cmを測る。

本住居跡からは縄文時代中期後葉を中心とした土器がごく少量出土している。

#### 出土土器 (第196図)

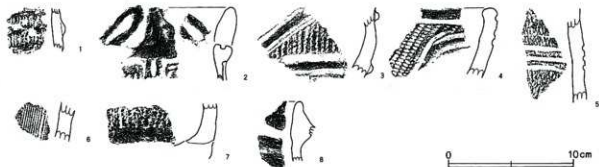
1はキャタピラ文が施文される。2は水平口縁上に山形の突起が付される。口縁下には隆帯による方形の区画が構成される。3はキャリバー類深鉢の口縁部文様帯である。

4は口縁直下に1条の沈線が巡り、胴上半部に逆U字の擦り消しモチーフが描かれる。

5は連弧文系の個体で、胴部中段を横位の三本沈線で区画するものであろう。6は条線のみ破片、7は縦位の捲糸文が施文される底部である。8は口縁直下に横位の隆帯が巡る。

#### A区第71・99号住居跡 (第197図・第198図)

D・E-3区に所在し、北半部分が調査区域外に掛  
第196図 A区第70号住居跡出土土器



かっている。第71号が第99号を切っており、第89号住居跡とも重複するが、新旧関係は不明である。

第71号住居跡は直径約5mの円形を呈する。壁高は17cmを測る。伊跡は床面中央北東寄りに位置している。直径43cmの円形の地床炉である。ピットは10本が検出された。

第99号住居跡は一辺約2.5mの隅丸方形を呈する。壁高は残りの良い部分で20cmを測る。伊跡・ピット類は発見されなかった。

遺物は縄文時代中期後葉から末葉の土器が出土している。第71号住居跡の遺物が混じる可能性がある。

#### 出土土器 (第198図)

1はキャリバー類深鉢の口縁部である。4・5は連弧文系の深鉢胴部である。6・7は磨消し懸垂文、8は無文の胴部である。9は縄山形の深鉢胴部である。

#### A区第72号住居跡 (第199図)

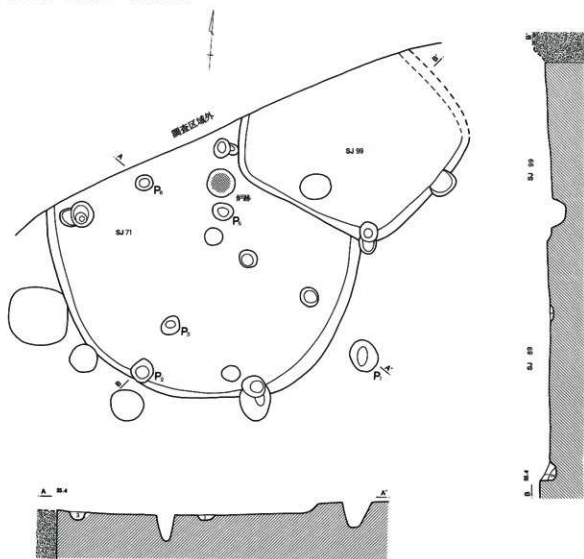
F-3・4、G-3・4区に所在する。伊跡を中心に大小のピットが集中するもので、規模・平面形・柱穴配置は不明である。

伊跡は円形の地床炉である。伊跡の南東2.3mの地点に埋壘を検出した。無文浅鉢胴下半部を正位に埋設したものであったと思われるが、トレンチャーの攪乱で破壊されている。掘り方は直径60cm、深さ22cmの円形平底のピットで、土器は覆土上面において破片の状態で出土した。伊跡と埋壘を結ぶ線を主軸と仮定した場合、本住居跡の主軸方向はN-52°-Wを指す。

#### 出土土器 (第199図)

1は埋壘である。無文の浅鉢で、底部から胴部中段にかけて残存する。底径65cmを測る。

第197図 A区第71・99号住居跡

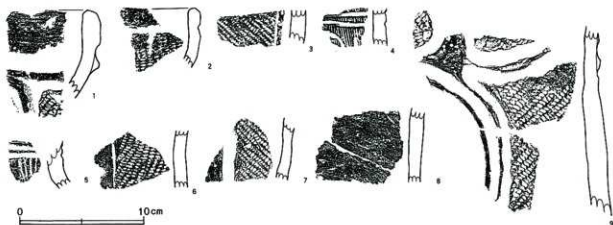


A区第71

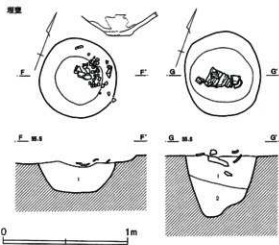
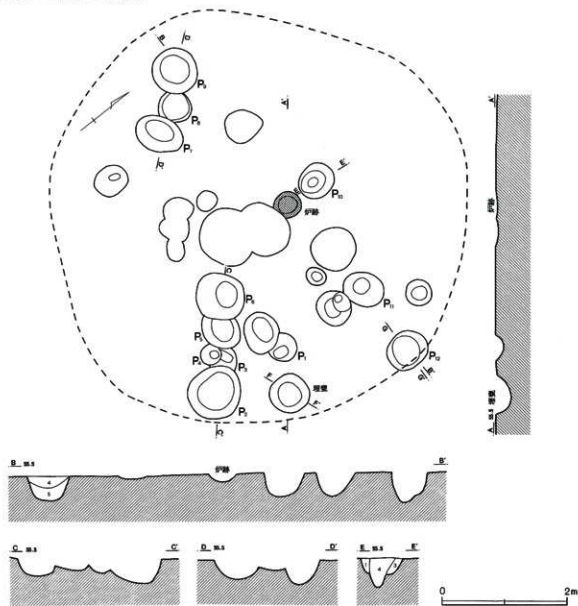
- 1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む
- 2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む
- 3 暗褐色土 : ローム粒子少量含む

0 2m

第198図 A区第99号住居跡出土土器

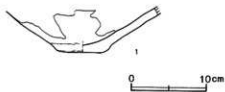


第199図 A区第72号住居跡

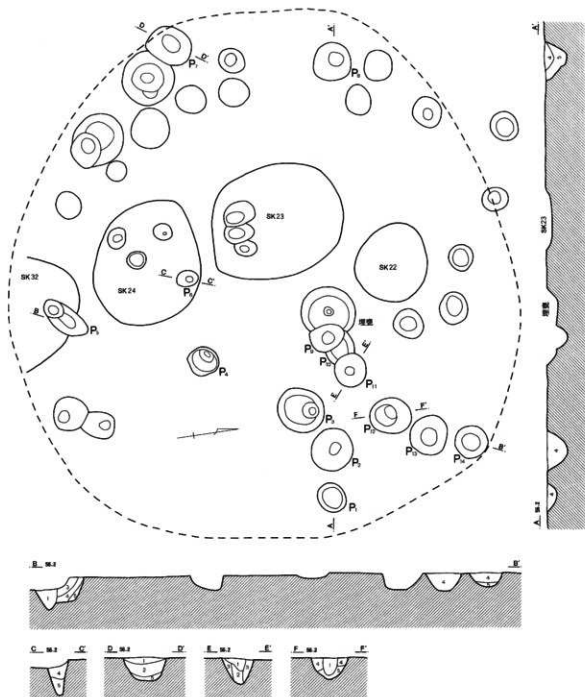


AKS J 72

- 1 暗褐色土：ロームブロック少量含む
  - 2 暗褐色土：ローム粒子少量含む 粘性ややあり、締まり良し
  - 3 暗褐色土：ロームブロック・ローム粒子少量含む
  - 4 暗褐色土：ローム粒子少量含む 粘性強
  - 5 暗褐色土：ロームブロック少量含む 粘性強
- AKS J 72埋塞
- 1 明褐色土：ローム粒子少量含む 粘性やや欠き、締まり良し



第200図 A区第73号住居跡

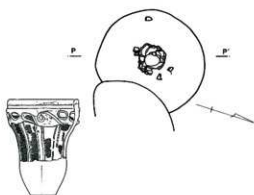


A区SJ73

- 1 暗褐色土：ロームブロック・ローム粒子少量含む
- 2 暗褐色土：ローム粒子少量含む
- 3 暗黄褐色土：再堆積ローム
- 4 暗褐色土：ロームブロック多く含む
- 5 暗黄褐色土：3層に似る

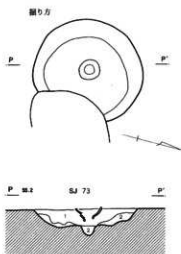


第201図 A区第73号住居跡埋蹠

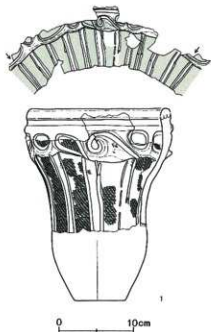


A区S.J.73埋蹠

- 1 暗褐色土：ロームブロック・粘土粒子微量含む 粘性強
- 2 暗黄褐色土：ロームブロック多く含む 粘性強



第202図 A区第73号住居跡出土土器



A区第73号住居跡（第200図～第202図）

F-8・9、G-8・9区に所在する。大小のピットが径約7.5mの範囲に集中するもので、規模・平面形・主軸方向は不明、複数の遺構が切り合っている可能性もある。炉跡は検出されなかった。

住居跡推定ライン中央からやや東寄りの地点で埋蹠を検出した。胴下半部を欠いた深鉢を正位に埋設したものである。掘り方は直径86cm、深さ14cmの平底のピットで、土器下面付近に小ピットを検出した。

前述の埋蹠以外に遺物は出土していない。

#### 出土土器（第202図）

1は埋蹠である。キャリバー類の深鉢で、口縁部と胴下半部を欠失する。口縁部文様帯は隆帯+沈線の渦巻文が描かれ、胴部には磨消し懸垂文が描かれる。口径推定18cm、現存高15.4cmを測る。

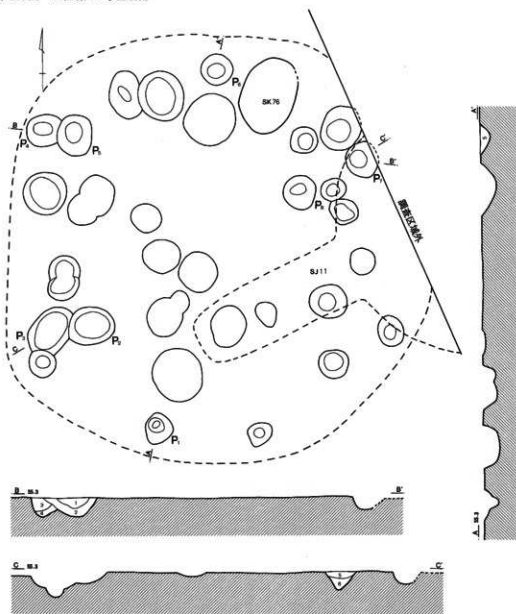
#### A区第74号住居跡（第203図）

G-6・7、H-6・7区に所在する。北東部分が調査区域外に掛かっている。第11・88号住居跡、第76号土壇等と重複するが、新旧関係は明らかでない。大小のピットが径6.5mの範囲に集中する。壁・壁溝は残存しないため、規模・平面形・主軸方向は不明である。炉跡は検出されなかった。

ピットは住居跡推定ラインに沿って環状に巡り、壁柱穴を構成するものと思われる。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第203図 A区第74号住居跡



A区SJ74

- 1 暗褐色土：ロームブロックや多く含む 粘性・締まり強
- 2 暗黄褐色土：ロームブロック多く含む 粘性・締まり強
- 3 明褐色土：ローム粒子微量含む
- 4 暗褐色土：ロームブロック多く含む
- 5 暗褐色土：ローム粒子微量含む
- 6 褐色土：ロームブロックや多く含む 粘性欠



A区第75号住居跡 (第204図)

E-5・6、F-5・6区に所在する。第37・39・46・49・95号住居跡、第85・88・93・94・102・103・104号土壌等と重複するが、新旧関係は不明である。

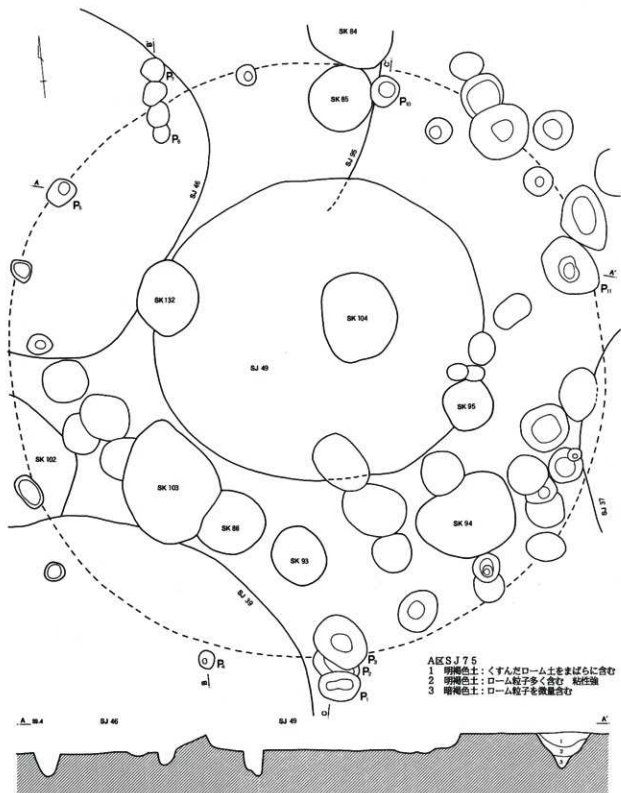
大小のピットが径9.2mの範囲に集中するもので、壁・壁溝は検出されず、規模・平面形・主軸方向は不

明であり、複数の遺構の重複である可能性もある。

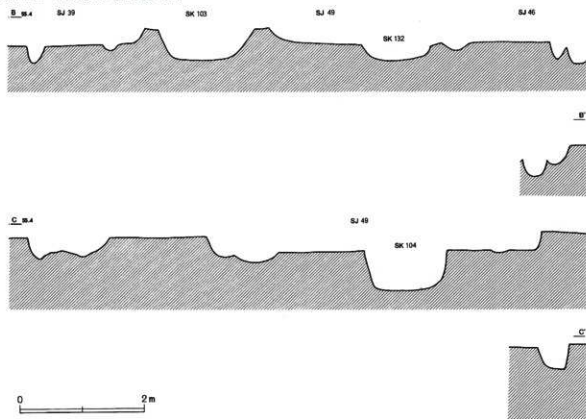
炉跡は検出されず、埋溝などの施設も確認できなかった。ピットは推定ライン上に環状に巡っている。遺構検出面からの深さは40~60cmを測る。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第204図 A区第75号住居跡(1)



第205図 A区第75号住居跡(2)



A区第76号住居跡(第206図)

F-9区に所在する。第73・78号住居跡、第39・54 A号土壇と重複するが、新旧関係は不明である。

大小のピットが径6.5mの範囲に集中するもので、壁・壁溝は検出されなかったため、本住居跡の規模・平面形は不明である。

炉跡は検出されず、埋壘などの施設も検出されなかったため、本住居跡の主軸方向は不明である。

ピットは住居跡推定ラインの中に不規則に分布しており、北西部分では密に、南東部分では比較的疎らに検出されている。柱穴配置は不明である。全て1軒の住居跡に伴うものとするのは密度の点からも不自然で、複数の遺構が重複している可能性もある。ピットの深さは26~60cmを測る。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

A区第77号住居跡(第207図)

F-7・8区に所在する。第15・26・80号住居跡、第28・34・41号土壇と重複するが、新旧関係は明らかでない。

大小のピットが径7.5mの範囲に集中するもので、壁・壁溝は検出されず、本住居跡の規模・平面形は不明である。

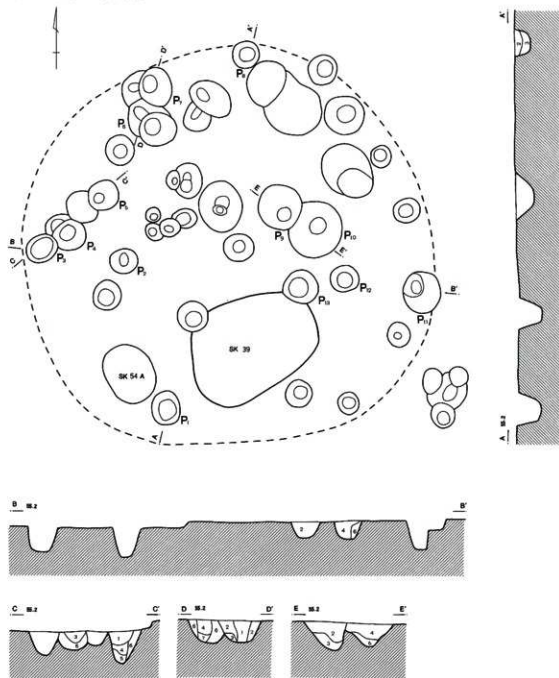
炉跡は検出されず、埋壘などの施設も発見されなかったため、本住居跡の主軸方向は不明である。

ピットは住居跡推定ラインの中に不規則に分布しており、柱穴配置は不明である。全て1軒の住居跡に伴うものとするのは密度の点からも不自然で、複数の遺構が重複している可能性もある。ピットの深さは20~58cmを測る。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。



第206図 A区第76号住居跡

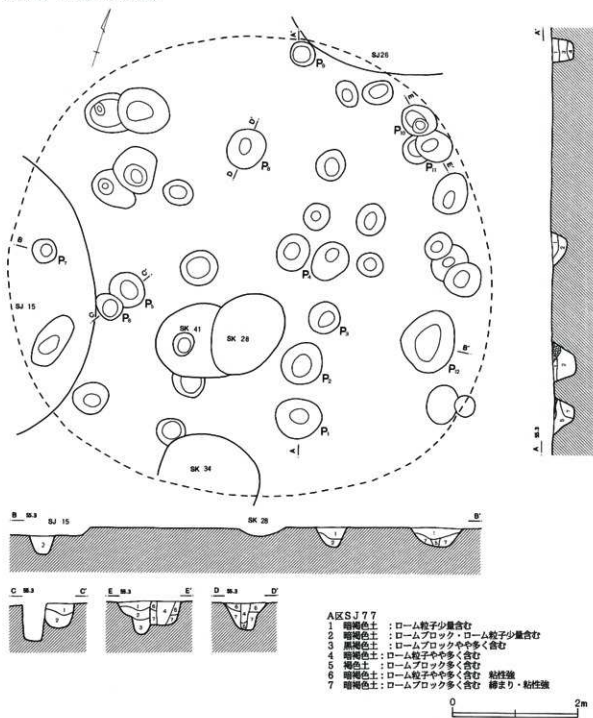


A区SJ 76

- 1 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む
- 2 褐色土 : ローム粒子多く含む
- 3 暗黄褐色土 : くすんだローム土
- 4 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子少量含む
- 5 暗褐色土 : ローム粒子若干含む
- 6 暗黄褐色土 : くすんだローム土
- 7 褐色土 : ロームブロック多く含む

0 2m

第207図 A区第77号住居跡



A区第78号住居跡 (第208図)

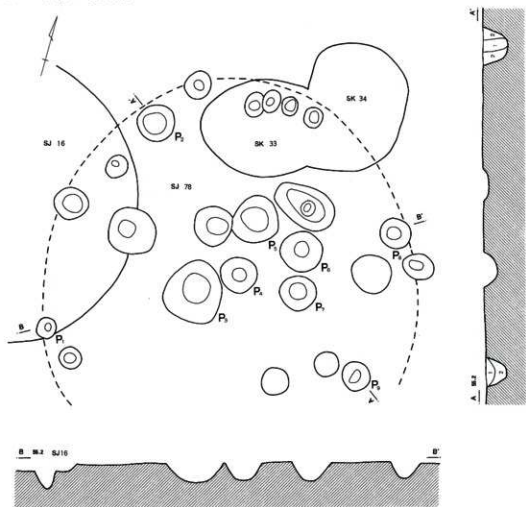
F-8・9区に所在する。第16・73・76号住居跡、第33・34号土壇等と重複するが、新旧関係は不明である。

大小のピットが径6mの範囲に集中するが、特に南半部の状況は第76号住居跡との切り合いのためわかり

にくくなっている。壁・壁溝・炉跡等一切検出されおらず、本住居跡の規模・平面形・主軸方向は不明である。ピットの配置は不規則で、柱穴配置は不明である。ピットの深さは30~40cmである。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第208図 A区第78号住居跡



A区S.J 78

- 1 暗褐色土：ローム粒子少量含む 餅まり強
- 2 暗黄褐色土：くすんだローム土 餅まりやや強

0 2m

#### A区第79号住居跡（第209図）

E-7・8区に所在する。第15・97号住居跡、第67号土壌等と重複するが、新旧関係は不明である。大小のビットが径6.7mの範囲に集中する。壁・壁溝は検出されず、炉跡等の施設も発見できなかった。したがって本住居跡の規模・平面形・主軸方向など一切不明である。

ビットは住居跡推定ラインの縁辺部付近に集中する傾向にあり、壁柱穴を構成するものと思われるが、南縁部分には空白を生じている。ビットの深さは20～45cmを測る。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

#### A区第80号住居跡（第210図）

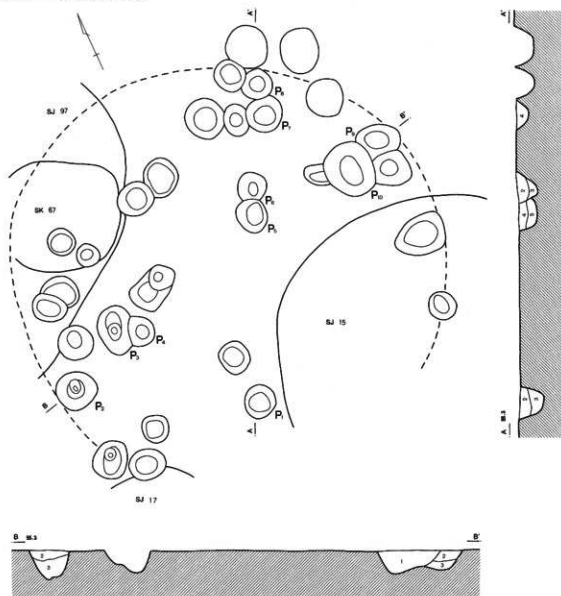
F-7・8、G-7・8区に所在する。第14・26・77号住居跡、第59号土壌等と重複するが、新旧関係は不明である。

大小のビットが径5.5mの範囲に集中するもので、壁・壁溝・炉跡等は一切検出されなかった。したがって本住居跡の規模・平面形・主軸方向は不明である。

ビットは住居跡推定ライン内部に不規則に分布しており、柱穴配置は不明である。ビットの深さは25～40cmを測る。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第209図 A区第79号住居跡



A区S.J.79

- 1 黒褐色土 : ローム粒子やや多く含む 締まり強、粘性強
- 2 暗褐色土 : ロームブロック若干、ローム粒子少量含む締まり強、粘性強
- 3 暗黄褐色土 : ロームを主体とする層 締まりやや強、粘性強
- 4 暗褐色土 : ローム粒子多く含む 締まり強、粘性強
- 5 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子多く含む 締まりやや強、粘性強



A区第81号住居跡 (第211図)

G・H-7区に所在する。第84号住居跡・第56号住居跡と重複するが、新旧関係は不明である。

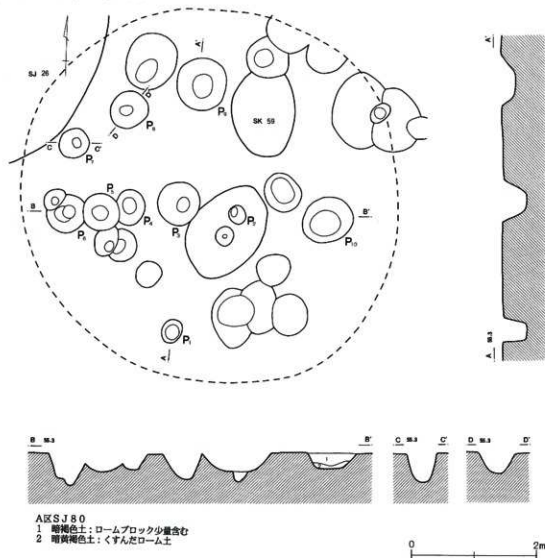
大小のピットが径7mの範囲に集中するもので、壁・壁溝・炉跡等は一切検出されなかった。したがって本住居跡の規模・平面形・主軸方向等は不明であ

る。

ピットは住居跡推定ラインに沿って環状に巡るもので、壁柱穴を構成する可能性がある。ピットの深さは20~30cmを測る。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第210図 A区第80号住居跡



A区SJ80

- 1 暗褐色土: ロームブロック少量含む  
2 暗黄褐色土: くすんだローム土

#### A区第82号住居跡 (第212図・第213図)

E・F-7区に所在する。第24・26・67号住居跡、第62～64・81号土壌と重複するが、新旧関係は不明である。壁・壁溝は検出されなかったため、本住居跡の規模・平面形状は不明である。

本住居跡の跡は発見されなかった。ビット群の中央やや南東寄りに埋壘が位置している。浅鉢胴下半部を正位に埋設したと思われるが、トレンチャーの攪乱によって破壊を受けている。

埋壘の掘り方は長径98cm、短径80cmの楕円形のビットである。検出面からの深さは16cmを測る。土器はビット覆土上層から破片の状態出土した。

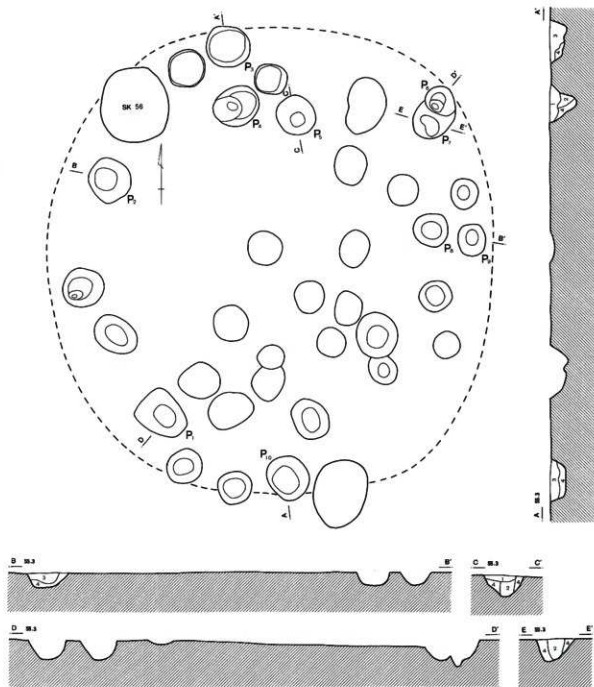
ビットは住居跡推定ライン内部に不規則に集中し、柱穴配置は不明である。全てが一軒の住居跡に伴うものとするに不自然な密度で、複数の遺構が重複している可能性がある。ビットは深さ20～75cmを測る。

前述の埋壘の他には本住居跡に伴う遺物は出土していない。

#### 出土土器 (第213図)

1は埋壘である。浅鉢ないし両耳壘の胴下半部であろう。底部直上で開き、内湾しつつ緩やかな角度で立ち上がる胴張り状の器形である。胴部には歯歯状工具の条線が縦位に施文され、部分的に波状のモチーフを交える。底径7cm、現存高6.8cmを測る。

第211図 A区第81号住居跡

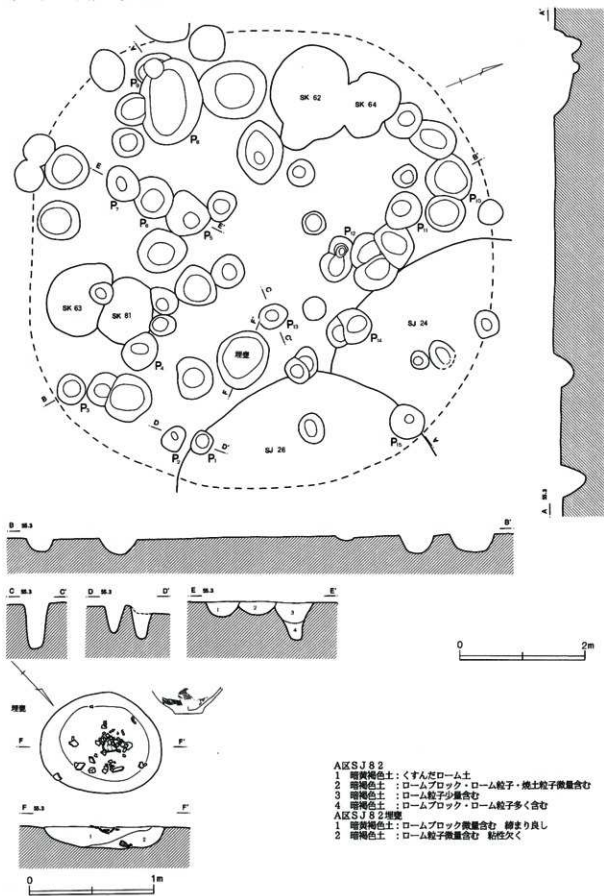


AKS J 81

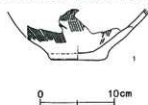
- 1 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子少量含む
- 2 暗褐色土 : ローム粒子微量含む
- 3 褐色土 : ローム粒子やや多く含む
- 4 暗黄褐色土 : くすんだローム土



第212図 A区第82号住居跡



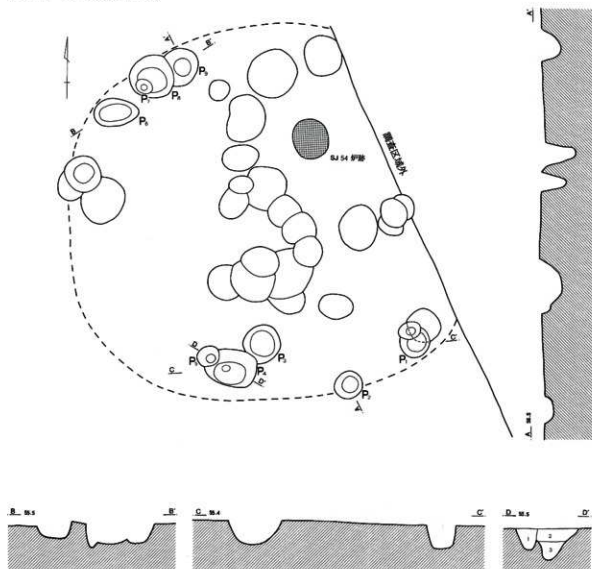
第213図 A区第82号住居跡出土土器



A区第83号住居跡（第214図）

G-5区に所在する。第54号住居跡と重複し、これに切られていると考えられる。大小のピットが径約6.5mの範囲に環状に分布している。ピット群の東半

第214図 A区第83号住居跡



A区S J 83

- 1 明褐色土：ロームブロック多く含む
- 2 暗褐色土：ローム粒子微量含む 均質で締まり強
- 3 褐色土：ロームブロックやや多く含む 締まり欠く

0 2 m

の一部は調査区域外に掛かっているものとみられる。壁・壁溝・炉跡等は検出されなかった。遺物は出土していない。

A区第84号住居跡（第215図）

G-6・7、H-6・7区に所在する。第81・88号住居跡、第56・57・58・61・74号土壌等に切られるが、新旧関係は不明である。大小のピットが径8mほどの範囲に不規則に集中するものである。壁・壁溝・炉跡等は一切検出されなかった。

遺物は出土していない。



第215図 A区第84号住居跡

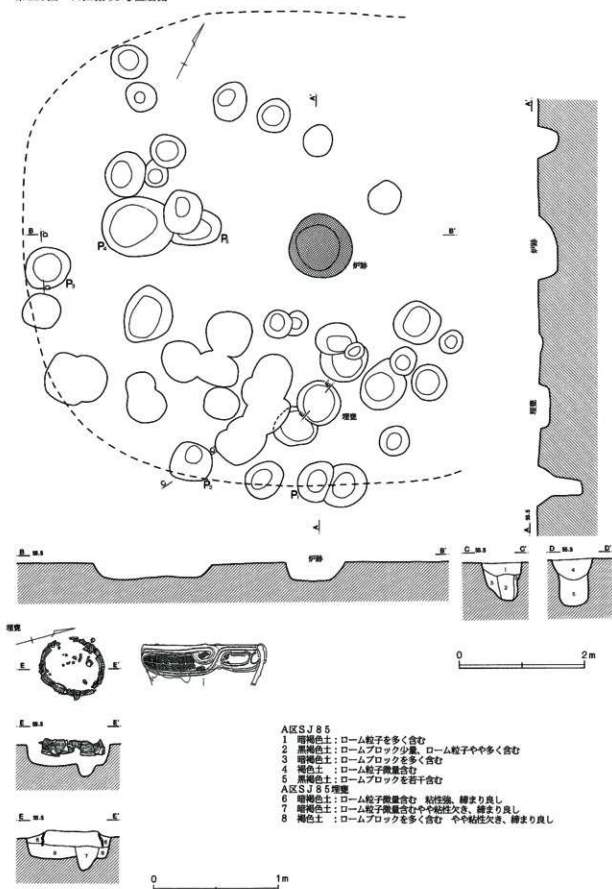


A区S J 84

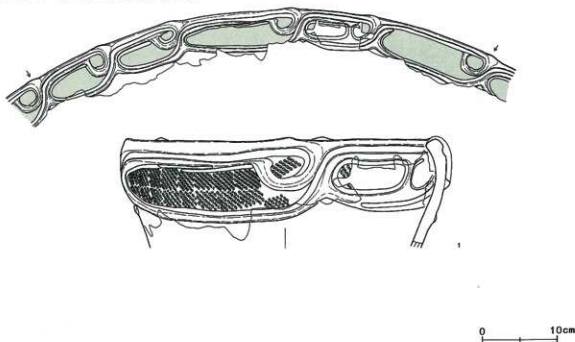
- 1 黒褐色土 : ローム粒子少量、炭化物・焼土粒子微量含む 粘性弱、締まり強
- 2 暗褐色土 : ローム粒子少量、炭化物微量 粘性弱・締まり強
- 3 褐色土 : ロームブロック少量、ローム粒子やや多く含む 粘性弱、締まり強
- 4 暗黄褐色土 : ローム主体で褐色土若干含む 粘性弱、締まり強

0 2m

第216図 A区第85号住居跡



第217図 A区第85号住居跡出土土器



#### A区第85号住居跡（第216図・第217図）

F-3・4区に所在する。第57・60・72号住居跡と重複するが、新旧関係は不明である。大小のビットが径6mほどの範囲に集中するものである。壁・壁溝は検出されなかったため、本住居跡の規模・平面形は不明である。

炉跡はビット群のほぼ中央に位置している。円形の地床炉で、直径1.1m、深さ24cmを測る。

炉跡の南西1.7m程の地点で埋甕を検出した。深鉢の口縁部を逆位に埋設したものである。掘り方は埋設土器本体より一回り大きな円形平底のビットである。直径60cm、深さ16cmを測る。土器はこのビットの底面から6cm程浮いた状態で埋設されていた。

炉跡と埋甕を結ぶ線を住居の主軸と仮定した場合、主軸方向はN-26°-Wを指す。

ビットの一部が炉跡を中心とした環状に並び、壁柱穴を構成する可能性がある。深さ28~80cmを測る。

前述の埋甕以外に本住居跡に伴う遺物は出土してい

ない。

#### 出土土器（第217図）

1は埋甕である。キャリパー類の深鉢で、頸部以下を欠失している。隆帯+沈線により入り組み状の渦巻き文が描かれ、渦巻き部分では水平口縁上に小突起が付される。地文はRLR複節の縄文が横位回転で施文される。口径39cmを測る。

#### A区第86号住居跡（第218図）

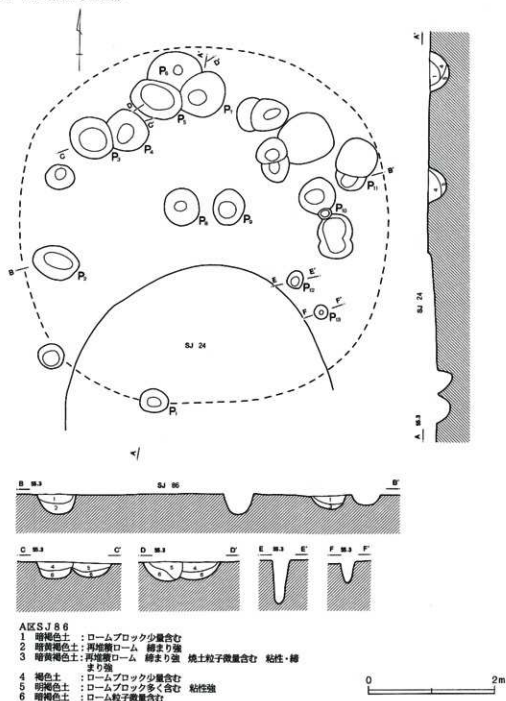
F-6・7区に所在する。第24・92号住居跡と重複するが、新旧関係は不明である。

大小のビットが径5.5mの範囲に集中する。壁・壁溝・炉跡等一切検出されなかったため、本住居跡の規模・平面形・主軸方向などは不明である。

ビットは第24号住居跡と切り合う南半部分では疎らであるが、北半部分では弧状に巡り、壁柱穴を構成する可能性がある。ビットはP12が深さ70cmを測るが、大半は15~30cmの浅いものである。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第218図 A区第86号住居跡



A区第87号住居跡 (第219図)

G-5・6、H-5・6区に所在する。東半分が調査区域外に掛かっている。

第31号住居跡、第83号土壇等と重複しているが、新旧関係は明らかでない。大小のピットが径5.5～6mの範囲に集中するもので、壁・壁溝・炉跡等一切検出

されなかったため、本住居跡の規模・平面形・主軸方向は不明である。

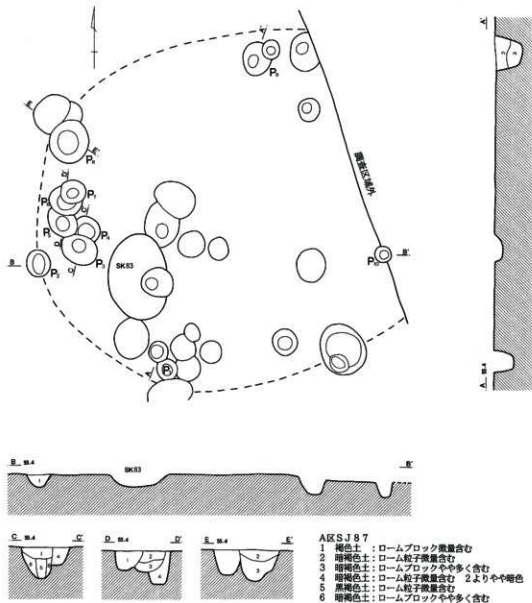
ピットはいくつかのブロックに別れて住居跡推定ライン上に並んでいる。ピットは深さ20～50cmを測る。柱穴配置は不明である。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

A区第88号住居跡 (第220図)

G-6・7、H-6・7区に所在する。第74・84号住居跡、第73・76号土壇と重複するが、新旧関係は不明である。大小のピットが径7mの範囲に集中するもので、壁溝・壁・炉跡等一切検出されず、本住居跡の規模・平面形・主軸方向は不明である。複数の遺構が重複している可能性もある。本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第219図 A区第87号住居跡

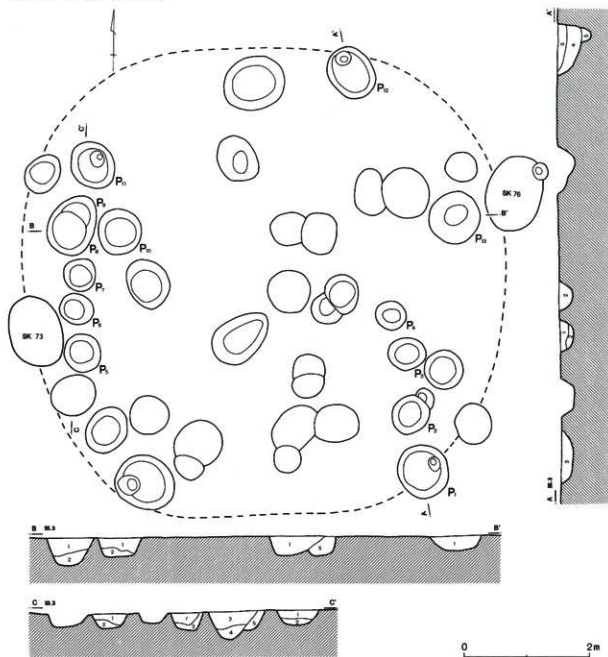


A区第89号住居跡 (第221図)

D-E-3区に所在する。北西部分が調査区域外に掛かっているものと思われる。第66・71・99号住居跡等と重複するが、新旧関係は明らかでない。

大小のピットが径6mの環状に巡るもので、壁・壁溝・炉跡等一切検出されておらず、規模・平面形・主軸方向は不明である。本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第220図 A区第88号住居跡



AKS J 88

- 1 暗褐色土 : ロームブロックやや多く含む 締まり・粘性強
- 2 暗黄褐色土 : ロームブロック多く含む 締まり・粘性強
- 3 暗褐色土 : ローム粒子少量含む 堅く締まっている
- 4 黒褐色土 : ロームブロック微量含む 堅く締まっている
- 5 褐色土 : ロームブロックやや多く含む 粘性やや欠く

**A区第90号住居跡（第222図）**

E-4・5、F-4・5区に所在する。第57・59号住居跡、第112・113・114号土塼、第2・3・4号掘立柱建物跡等と重複するが、新旧関係は不明である。大小のピットが径6mの範囲に集中するもので、壁・壁溝は検出されなかった。したがって本住居跡の規模・平面形は不明である。

伊跡はピット群中央に位置している。円形の地床伊で、直径60cm、深さ15cmを測る。

ピットは伊跡を中心とした環状に並ぶ。ピットの深さは25cm-60cmを測る。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

**A区第91号住居跡（第223図）**

E-5・6、F-5・6区に所在する。第46・75号

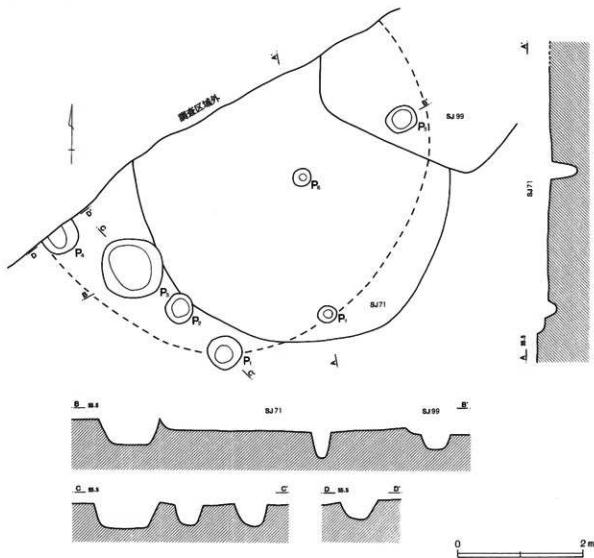
第221図 A区第89号住居跡

住居跡、第213号土塼と重複するが、新旧関係は不明である。大小のピットが長径6m、短径5.5mの環状に並ぶもので、壁・壁溝・伊跡等は検出されていない。したがって本住居跡の規模・平面形・主軸方向は不明である。

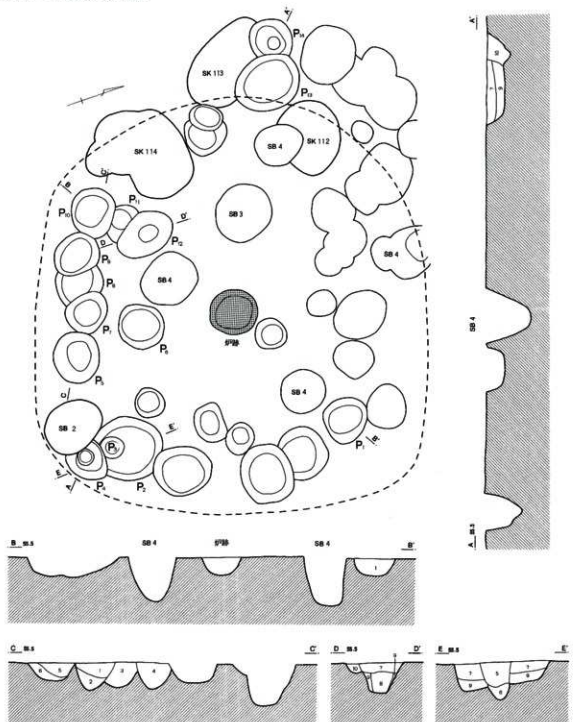
本住居跡に伴う遺物は出土していない。

**A区第92号住居跡（第224図）**

F・G-6区に所在する。第37・75・86号住居跡、第71・77A号土塼と重複するが、新旧関係は不明である。大小のピットが長径10m、短径8mの範囲に集中するもので、複数の遺構の切り合いである可能性がある。壁・壁溝・伊跡等は検出されず、規模・平面形・主軸方向等は不明である。遺物は出土していない。



第222図 A区第90号住居跡



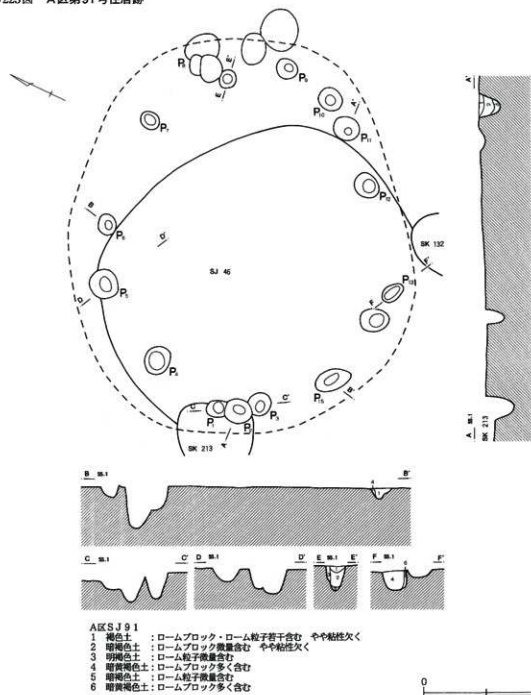
A区S J 90

- 1 明褐色土 : ローム粒子微量含む 粘性やや有、締まりよし
- 2 暗褐色土 : 埋め戻しと思われるローム質土
- 3 明褐色土 : 1層に似るがやや明度落ちる
- 4 明褐色土 : 1層に似るがやや明度落ちる
- 5 褐色土 : ローム粒子微量含む
- 6 褐色土 : ロームブロックやや多く含む
- 7 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む
- 8 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子微量含む 粘性強
- 9 褐色土 : ロームブロック多く含む 粘性強
- 10 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む 5層より明色

0 2m



第223図 A区第91号住居跡



A区第94号住居跡（第225図）

F-5区に所在する。第53・75・95号住居跡、第72・84・85号土壌等と重複するが、新旧関係は不明である。

大小のピットが径5.5mの範囲に集中するもので、壁・壁溝・炉跡等は検出されていない。したがって本住居跡の規模・平面形・主軸方向は不明である。

ピットは直径30~40cm、深さ50cm前後と、規模の似

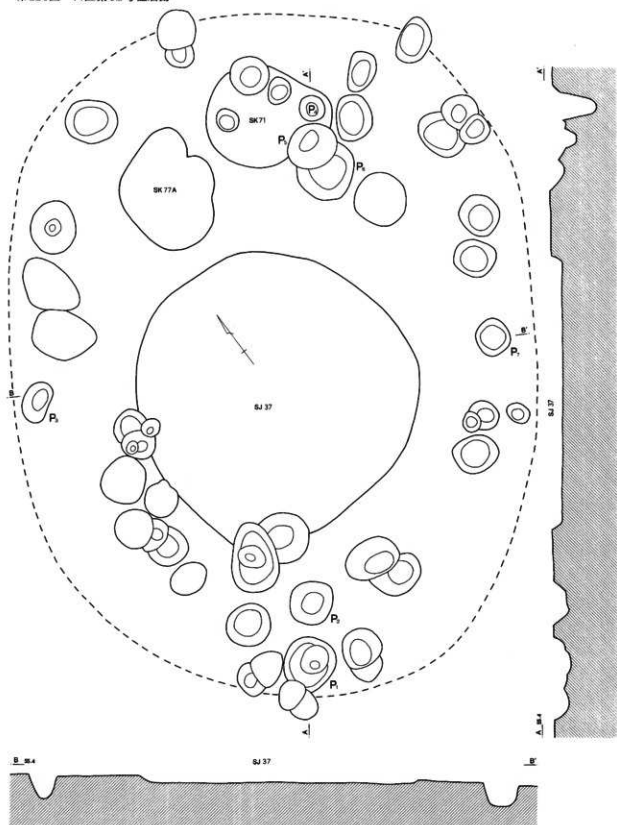
通ったものが住居跡推定ラインに沿って環状に並んでおり、壁柱穴を構成する可能性がある。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

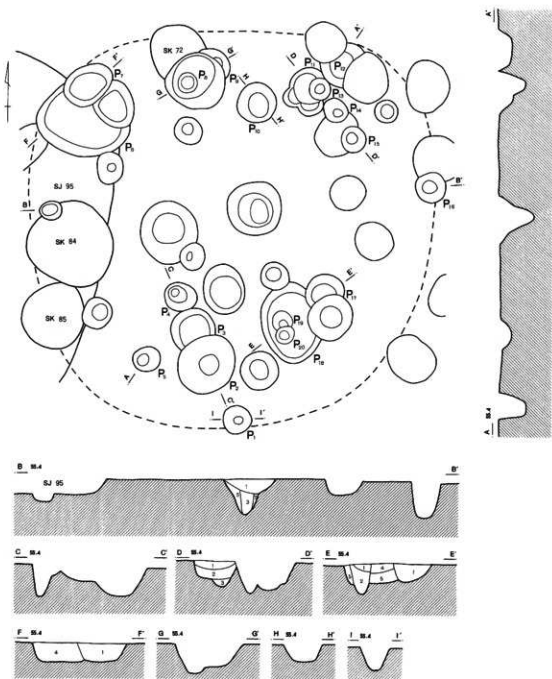
A区第95号住居跡（第226図・第227図）

E-F-5区に所在する。第46・49号住居跡、第84・85・115・117号土壌に切られる。また、第95号住居跡とも重複するが、新旧関係は不明である。

第224图 A区第92号住居跡



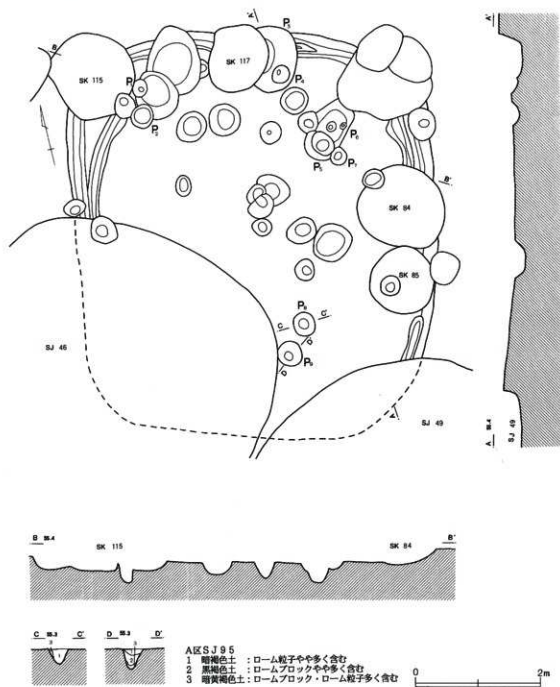
第225図 A区第94号住居跡



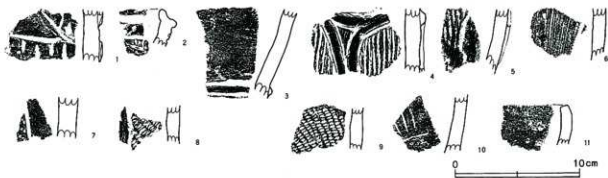
- AKSJ94
- 1 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む 締まり良し
  - 2 暗褐色土 : ローム粒子少量
  - 3 暗褐色土 : ロームブロック多く含む
  - 4 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや粘性あり、締まり良し
  - 5 暗褐色土 : ロームブロック多く含む

0 2m

第226図 A区第95号住居跡



第227図 A区第95号住居跡出土土器



隅丸長方形の堅穴住居跡で長径は不明、短径6 mを測る。壁高は18cmを測る。

壁溝は西壁から北東壁にかけて2重に巡っている。伊奈は検出されなかった。床面上に多数のピットを検出した。いずれも小規模で、配置も不規則であるため、本住居跡の柱穴配置は不明である。

覆土中からは縄文時代中期後葉を中心とした土器片が出土している。

出土土器（第227図）

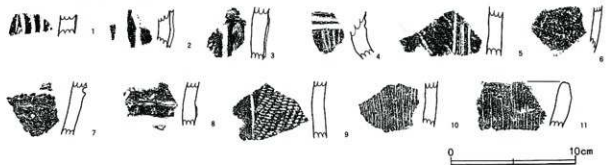
1は刻みを伴った扁平な隆帯によって三角形の区画を描くものである。2はキャリバー類の口縁部である。3は同じくキャリバー類深鉢の頸部無文帯である。4～6は胴部破片で、隆帯による懸垂文である。

7・8は磨消し懸垂文の胴部である。9はLR単節の縄文だけが施文される。10は半裁竹管状工具の沈線がみられる。11は無文の口縁部である。

A区第96号住居跡（第229図）

E-7区に所在する。東壁部分を除いた大半が調査区域外に存在している。第28号住居跡に切られ、第97号住居跡を切っている。第67号住居跡とも重複するが、

第228図 A区第96号住居跡出土土器



新旧関係は不明である。

北東-南西に軸線を持つ隅丸長方形を呈するものとみられるが、部分的な調査であるため確証がない。長径は不明、短径は約3.2m、壁高は27cmを測る。床面はおも平坦である。

壁溝は東壁南寄りでごく断片的に検出された。重復はみられない。伊奈は検出されず、東壁中央の小ピットを除いて柱穴らしきものも発見されなかった。遺物は縄文時代中期後葉の土器片が少量出土している。

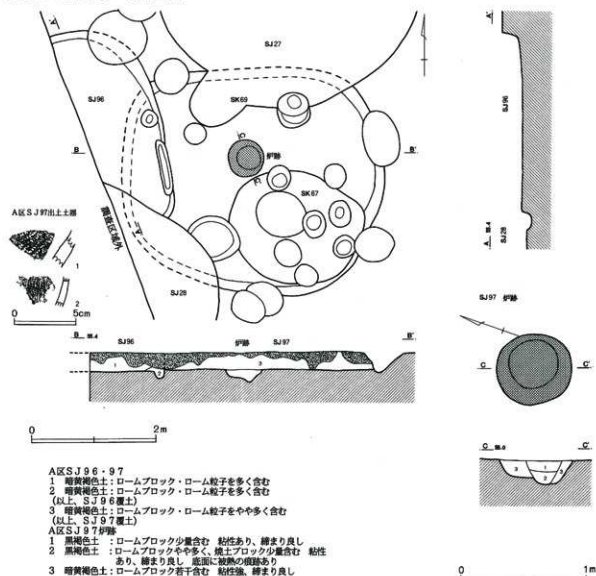
出土土器（第228図）

1・2は隆帯懸垂文の胴部である。3は口縁部文線帯下端を区画する横位の隆帯区画から隆帯懸垂文が垂下する。

4は横位の平行沈線で器面を上下に分帯するものである。5は三本沈線の懸垂文の左右に斜行する平行沈線によって樹枝状のモチーフを描くものである。

7・8はキャリバー類深鉢の頸部無文帯である。9は磨消し懸垂文の胴部、10・11は櫛歯状工具による縦位の条線が施文される。

第229図 A区第96・97号住居跡



**A区第97号住居跡 (第229図)**

E-7・8区に所在する。第28・96号住居跡、第67号土壇に切られており、また第67号住居跡とも重複するが新旧関係は不明である。

隅丸長方形の竪穴住居跡とみられ、長径は不明、短径は約3.5mを測る。主軸方向はN-81.5°-Wを指すものとみられる。壁高は26cmを測る。壁溝は検出されなかった。床面中央で炉跡を検出した。円形の地床炉で、直径8cm、深さ18cmを測る。

遺物は縄文時代中期後葉の土器片が出土している。

**出土土器 (第229図)**

1は連弧文が描かれ、地文はRL単節の縄文である。

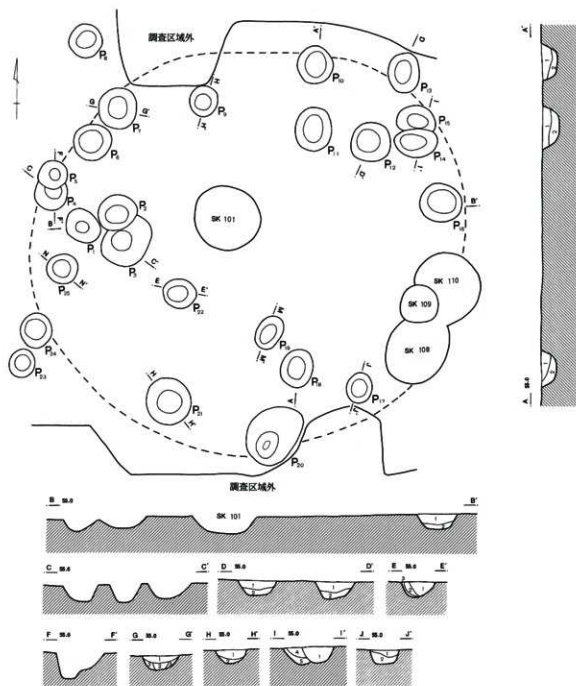
2は櫛歯状工具による縦位の条線だけが施される。

**A区第100号住居跡 (第230図)**

K-13、L-13区に所在する。第101・108・109・110号土壇と重複するが、新旧関係は不明である。大小のピットが径約6.5mの範囲に集中するもので、壁・壁溝・炉跡等は一切検出されず、本住居跡の規模・平面形・主軸方向は不明である。複数の遺構の重複である可能性もある。ピットはP5が深さ45cmを測るが、他は20~30cm止まりの小規模なものである。

本住居跡に伴う遺物は出土していない。

第230图 A区第100号住居跡

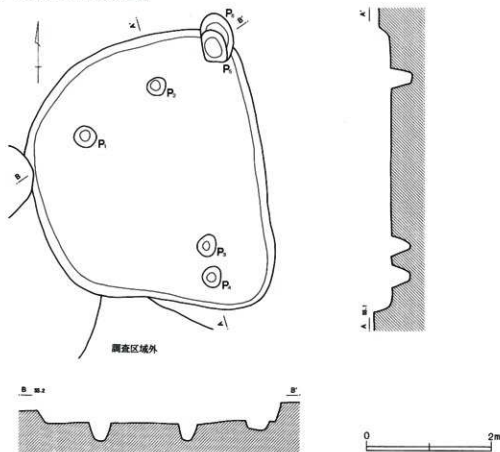


AKSJ100

- 1 暗褐色土 : □—ム粒子微量含む やや締まり欠く
- 2 褐色土 : □—ム粒子やや多く含む やや締まり欠く
- 3 暗褐色土 : □—ム粒子若干含む やや締まり欠く
- 4 褐色土 : □—ム粒子やや多く含む やや締まり欠く
- 5 暗褐色土 : □—ム粒子多く含む

0 2m

第231図 A区第3号住居跡状遺構



**A区第3号住居跡状遺構 (第231図)**

L-13区に所在する。第110号土壇と重複するが、新旧関係は不明である。長径4.5m、短径3.7mの不整楕円形の落ち込みである。壁高28cmを測る。壁溝は検出されなかった。床面は平坦で、北東壁付近は一段高くなっている。

炉跡は検出されなかった。床面上から4本のピットが検出された。深さは25~40cmを測る。

本住居跡状遺構に伴う遺物は出土していない。

**(2) 掘立柱建物跡**

**A区第1号掘立柱建物跡 (第232図)**

E・F-3区に所在する。第25号埋塞に切れられ、第55号住居跡等とも重複するが、新旧関係は不明である。4本の柱穴が長辺3.2m、短辺2.6mの長方形に並ぶもので、主軸方向はN-42.5°-Wを指す。柱穴の検出面からの深さは0.9~1.2mを測る。P1~3において柱穴の重複が観察されることから、最低1度の建て替

えを経験している可能性がある。

時期判定可能な遺物は出土していないが、埋塞25との切り合い関係から、本建物跡の所属時期は縄文時代中期末葉以前に位置づけられる。

**A区第2号掘立柱建物跡 (第232図)**

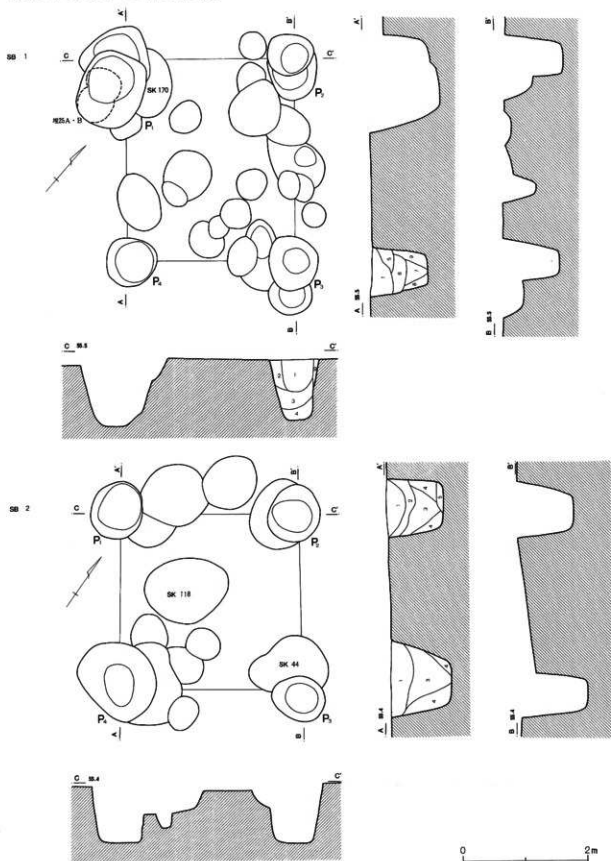
F-4・5区に所在する。第70号住居跡、第44・118号土壇等と重複するが、新旧関係は不明である。4本の柱穴が一辺2.8mの方形に並ぶもので、主軸方向はN-35°-Wを指す。柱穴の検出面からの深さは0.9~1mを測る。

**A区第3号掘立柱建物跡 (第233図)**

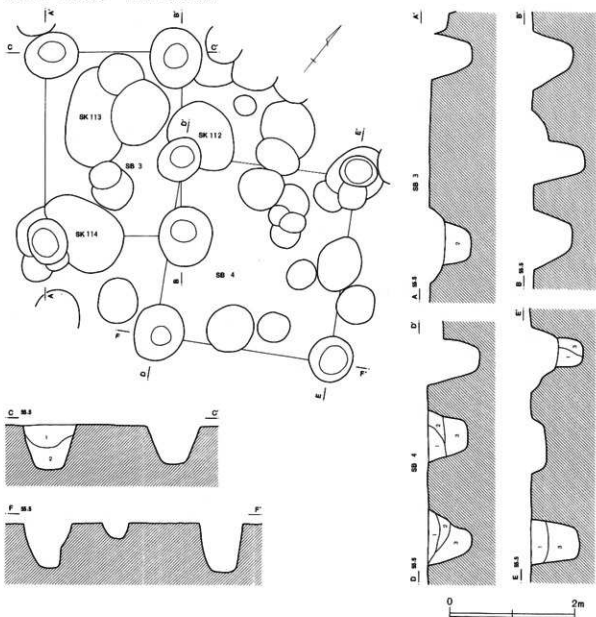
E-4区に所在する。第59・90号住居跡、第112・113・114号土壇、第4号掘立柱建物跡等と重複するが、新旧関係は不明である。4本の柱穴が長径2.9m、短径2.2mの長方形に並ぶもので、主軸方向はN-38°-Wを指す。柱穴の検出面からの深さは0.9~1mを測る。



第232图 A区第1・2号掘立柱建物跡



第233図 A区第3・4号掘立柱建物跡



**AKSB 1**

- 1 暗褐色土 : ロームブロック若干、ローム粒子・焼土粒子微量含む堅く締まっている
- 2 暗褐色土 : 1層に似るがやや明色 粘性やや有、堅く締まっている
- 3 黒褐色土 : ロームブロックやや多く含む やや締まり欠く
- 4 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや締まり欠く
- 5 暗褐色土 : ロームブロック多量、ローム粒子少量含む 粘性強、締まりよし
- 6 黒褐色土 : ローム粒子微量含む 粘性強、締まりよし
- 7 黒褐色土 : ロームブロック若干、炭化物少量含む 粘性強、締まりよし
- 8 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや締まり欠く
- 9 暗褐色土 : ロームブロック多量、ローム粒子少量含む 粘性強、締まりよし

**AKSB 2**

- 1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む 粘性・締まり強
- 2 暗褐色土 : ロームブロック微量、ローム粒子若干含む 粘性強
- 3 暗褐色土 : ロームブロックやや多く含む 粘性・締まり強
- 4 暗褐色土 : ロームブロック多く含む、堅く締まっている
- 5 暗黄褐色土 : ロームブロック・ローム粒子多く含む 粘性・締まり強

**AKSB 3**

- 1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや粘性あり、締まり強
- 2 黒褐色土 : ローム粒子微量含む 粘性強
- 3 黒褐色土 : ロームブロック若干含む 粘性強、締まりよし

**AKSB 4**

- 1 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む
- 2 黒褐色土 : ローム粒子微量含む 粘性強
- 3 黒褐色土 : ロームブロック・ローム粒子微量含む 粘性強

#### A区第4号掘立柱建物跡（第233図）

E・F-4区に所在する。第59・90号住居跡、第112号土壌、第3号掘立柱建物跡等と重複するが、新旧関係は不明である。4本の柱穴が長径2.9m、短径2.8mの方形ないし長方形に並ぶもので、主軸方向はN-29°-Wを指す。柱穴の検出面からの深さは0.7~0.8mを測る。

#### （3）土壌

A区からは193基の土壌が出土した。分布は調査区域のほぼ全域に及んでおり、中期後葉の住居跡が密集するD・E-5・6区周辺で特に密になっている。

時期的には縄文時代中期後葉から後期初頭の土器が主体をなしており、住居跡群の時期と概ね重なるものとみられる。前期や後期前葉の土器片が混じるが、これは覆土中への混入であろう。

平面形は円形・楕円形・隅丸方形など様々である。底面に特殊な施設を伴うものはみられない。小規模なピットを検出する例はあるが、これは別個の遺構との切り合いによるものであろう。

個別の土壌の計測値などは後段の表を参照していただくとして、ここでは特徴的なものについて記載することとする。

#### 第19号土壌（第235図）

H-7・8区に所在する。直径約2.2mの不正円形の土壌で、深さは25cmを測る。

覆土中から復元個体を含む中期末葉の土器大型破片多数が出土している。

#### 第46号土壌（第238図）

F-9・10区に所在する。長径1.55m、短径1.4mの略円形で、深さ30cmの平底の土壌である。覆土中から上層で後期初頭に属する3点の土器の一括セットが出土した。

#### 第66号土壌（第239図）

E-7区に所在する。第65号土壌を切っているが、掘り込みの深さ自体は第65号の方が若干深い。長径1.15mの楕円形で、深さ40cmを測る。土壌底面から伏羲が出土した。胴部中段から下を欠失する深鉢を逆位

に設置するもので、土器埋設に伴う掘り込みなどは確認されなかった。

#### 第89号土壌（第241図）

E-7区に所在する。第100号土壌と重複し、これに切られるものと思われる。直径約1mの不整形で、深さは20cmを測る。覆土下層から浅鉢胴下半部が逆位に潰れた状態で出土している。

#### 第98号土壌（第241図）

E-6区に所在する。長径1.35m、短径1.2mの楕円形で、深さ1.1mを測る。覆土下層から中期後葉の土器の大破片がまとまって出土した。形態的に掘立柱建物跡の柱穴にも類似するが、これと組み合うべき柱穴が発見されなかったため単独の土壌と判断した。

#### 第121号土壌（第243図）

E-6区に所在する。第40号住居跡中に位置しており、第120号土壌に切られている。また、上面に第42号住居跡の炉跡が存在する。長径1.65mの長楕円形を呈し、深さは30cmを測る。覆土中から3点の復元個体を含む中期後葉（磨消し連弧文段帯）の土器の一括セットが出土した。

#### 第152号土壌（第245図）

D・E-6区に所在する。第47号住居跡を切っており、第132A号土壌とも重複するが、新旧関係は不明である。長径2m、短径1.1mの楕円形で、深さ60cmを測る。覆土中から縄文時代中期後葉の土器片若干が出土しているが、壙底付近からヒスイ製の垂飾1点が出土しており、副葬品と考えられる。

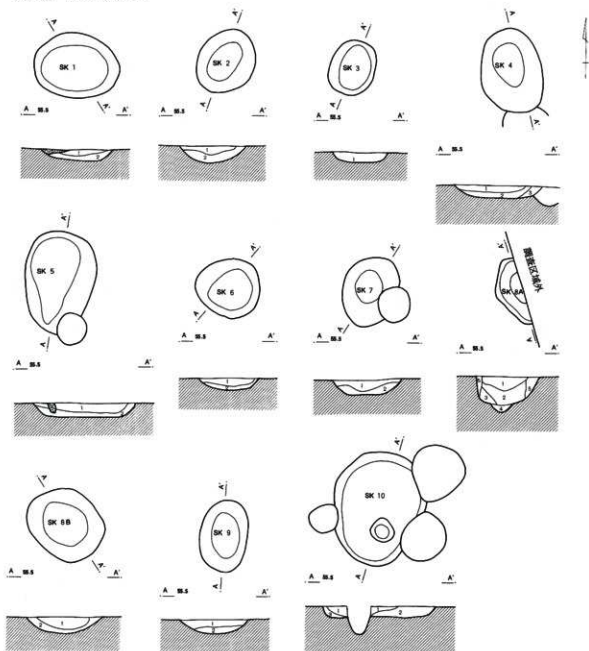
#### 第154号土壌（第246図）

E-3区に所在する。後期初頭の第55号住居跡を切るが、覆土中の遺物は中期後葉の土器小破片である。長径1.65m、短径1.4mの不整形楕円形で、深さ50cmを測る。覆土中に多量のロームブロックを混入する、人為的な埋め戻しを思わせる埋没状態を示す。

#### 第194号土壌（第248図）

D-3区に所在する。長径1.55m、短径1.37mの楕円形で、深さは42cmを測る。遺構検出面に10点程の礫の集積が観察された。

第234図 A区土壌(1)



A K S K 1

1 暗褐色土 : ロームブロック少量含む

2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む

A K S K 2

1 黒褐色土 : ロームブロック少量含む

2 暗褐色土 : ローム粒子微量含む

A K S K 3

1 暗褐色土 : ロームブロック少量含む

A K S K 4

1 暗褐色土 : ロームブロック少量含む

2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む

3 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子少量含む

4 暗褐色土 : ロームブロック多く含む 粘性あり、締まりよし

A K S K 5

1 暗褐色土 : ロームブロック少量含む

2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む 粘性あり、締まりよし

A K S K 6

1 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子微量含む

2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む 粘性あり、締まりよし

A K S K 7

1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む

2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む

A K S K 8 A

1 暗褐色土 : ローム粒子・粘土粒子・炭化物含む 粘性弱、締まり強

2 暗褐色土 : 1層に似るが凝り物全体に少ない 粘性弱、堅く締まっている

3 暗褐色土 : ロームブロック多く、ローム粒子・粘土粒子・炭化物含む 粘性弱、締まり強

4 暗褐色土 : くだらローム土 粘性強、締まり強

5 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子極めて多く含む 粘性・締まり弱

A K S K 8 B

1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む

2 暗褐色土 : ロームブロック少量、ローム粒子微量含む

A K S K 9

1 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む 粘性やや強、締まり強

2 暗褐色土 : くだらローム土 粘性強、締まりやや強

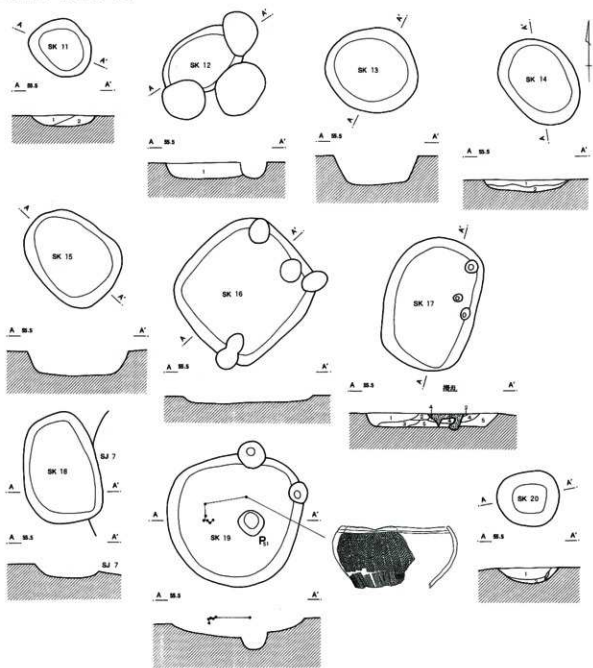
A K S K 10

1 黒褐色土 : ローム粒子・粘土粒子・炭化物含む 粘性弱、締まりやや強

2 暗褐色土 : ローム粒子やや多く、炭化物少量含む 粘性やや強、締まり強

3 暗褐色土 : ロームを主体とする。粘性・締まりやや強

第235図 A区土壇(2)



A区SK11

1 黒褐色土：ローム粒子少量、炭化物若干含む 粘性弱、締まり強

2 暗褐色土：ローム粒子やや多く含む 粘性やや強、締まり強

A区SK12

1 暗褐色土：ロームブロック少量含む

A区SK14

1 暗褐色土：ロームブロック少量含む 粘性ややあり、締まり良し

2 暗黄褐色土：ロームブロック多く含む 粘性ややあり、締まり良し

A区SK17

1 黒褐色土：ロームブロック少量、ローム粒子微量含む

2 黒褐色土：ロームブロック・ローム粒子多く含む

3 暗黄褐色土：ロームブロック・ローム粒子多く含む

4 暗褐色土：ロームブロック微量含む

5 暗褐色土：ロームブロック少量含む

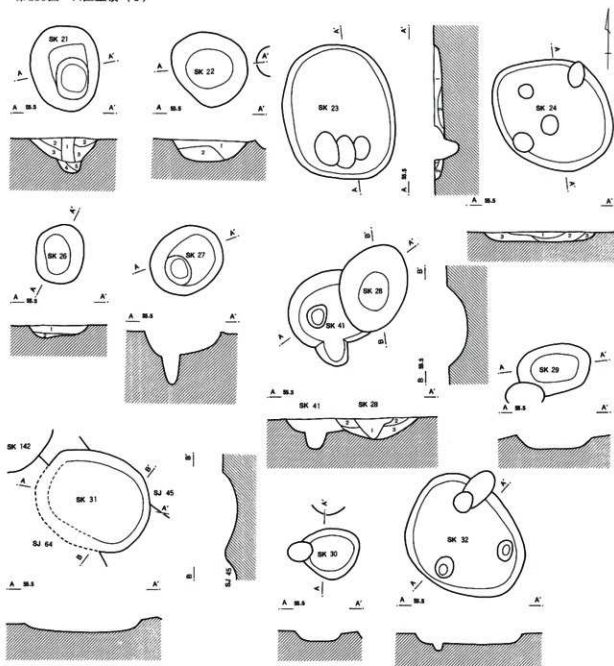
A区SK20

1 暗褐色土：ローム粒子少量含む

2 暗黄褐色土：ロームブロックを多く含む



第236図 A区土壌(3)



A区SK 2 1

- 1 黒褐色土 : ロームブロック・ローム粒子微量含む
- 2 暗褐色土 : ロームブロック少量含む
- 3 暗褐色土 : ロームブロック微量含む
- 4 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む
- 5 黒褐色土 : ロームブロック少量含む

A区SK 2 2

- 1 灰褐色土 : ロームブロック微量含む 粘性ややあり、締まりよし
- 2 暗灰褐色土 : ローム粒子少量含む 粘性ややあり、締まりよし

A区SK 2 3

- 1 暗褐色土 : ローム粒子少量含む 粘性強、締まりあり
- 2 褐色土 : ローム粒子多量、炭化物少量含む 粘性強、締まりよし

A区SK 2 4

- 1 灰褐色土 : ローム粒子多く含む 粘性強、締まりよし
- 2 暗褐色土 : ローム主体に1層を含む 粘性強、締まりよし
- 3 黒褐色土 : ローム粒子・炭化物少量含む 粘性強、締まりよし

A区SK 2 6

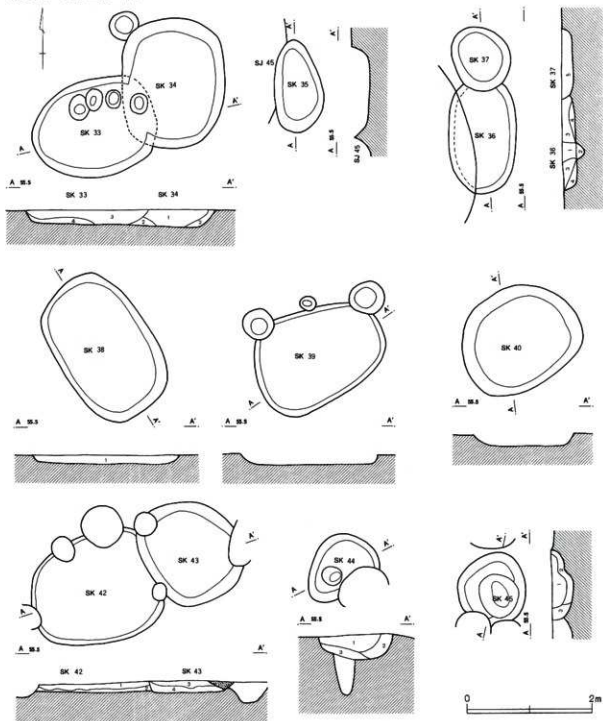
- 1 灰灰褐色土 : ローム粒子少量含む 粘性ややあり、締まり欠く
- 2 灰灰褐色土 : ロームブロックやや多く含む 粘性・締まり欠く

A区SK 2 8

- 1 灰灰褐色土 : ローム粒子微量含む 粘性ややあり、締まり欠く
- 2 暗灰褐色土 : ロームブロック微量、ローム粒子やや多く含む 粘性あり、締まりよし
- 3 暗灰褐色土 : ローム粒子多く含む 粘性あり、締まりよし



第237図 A区土壌(4)



AKSK 33・34

- 1 暗褐色土：ローム粒子やや多く含む 粘性弱、締まり強
- 2 暗黄褐色土：くすんだローム土、粘性やや強、締まり弱
- 3 褐色土：ローム粒子中々多く含む 粘性弱、締まり強
- 4 暗黄褐色土：ローム粒子多く含む 粘性弱、締まり強

A区SK 36・37

- 1 暗褐色土：ローム粒子・焼土粒子微量含む 締まり良し
- 2 褐色土：ロームブロックやや多く含む 粘性欠く
- 3 暗黄褐色土：ローム粒子微量含む
- 4 暗黄褐色土：ロームブロック多く含む やや締まり欠く

A区SK 38

- 1 暗褐色土：ロームブロック・ローム粒子やや多く含む 粘性弱、締まり強

A区SK 42・43

- 1 暗褐色土：ローム粒子少量含む
- 2 暗褐色土：ロームブロックを多く含む やや粘性欠く
- 3 褐色土：ロームブロックやや多く含む
- 4 暗黄褐色土：ロームブロック微量

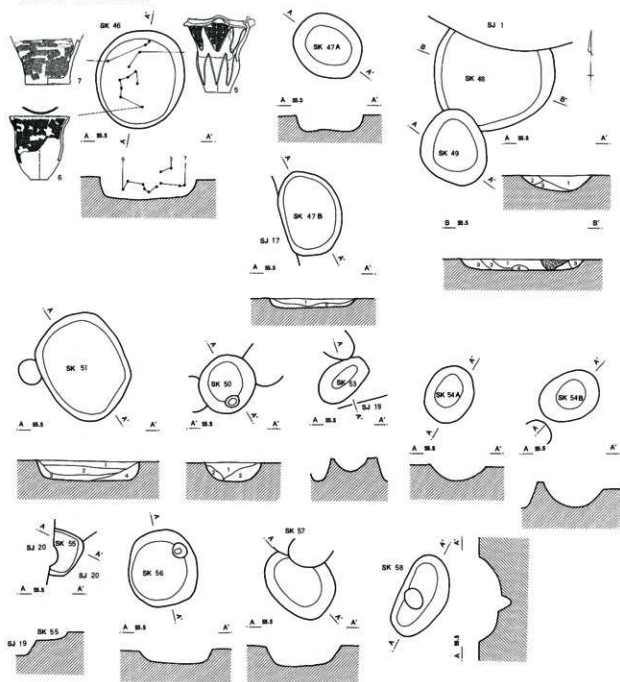
AKSK 44

- 1 褐色土：ロームブロック微量含む
- 2 暗褐色土：ローム粒子微量含む
- 3 暗褐色土：ロームブロックやや多く含む

AKSK 45

- 1 暗褐色土：ローム粒子・焼土粒子微量含む 締まり強
- 2 暗褐色土：ローム粒子多く含む 締まりやや強
- 3 暗黄褐色土：くすんだローム主体 締まりやや強

第238図 A区土壌(5)



AKSK 47 B

- 1 暗褐色土：ローム粒子やや多く、焼土粒子・炭化物微塵含む 粘性强・締まり強
- 2 暗黄褐色土：ローム玉体：1層を凝土 粘性强、締まり強

A区SK 48

- 1 暗褐色土：ロームブロック微塵含む
- 2 褐色土：ロームブロックやや多く含む
- 3 暗褐色土：ローム粒子やや多く含む 締まり欠
- 4 黄褐色土：ロームブロック多く含む

A区SK 49

- 1 黄褐色土：ロームブロック、ローム粒子微塵含む
- 2 暗褐色土：ロームブロック少量含む
- 3 暗黄褐色土：ロームブロック多く含む

AKSK 50

- 1 暗褐色土：ロームブロックやや多く含む
- 2 暗黄褐色土：ロームブロック多く含む

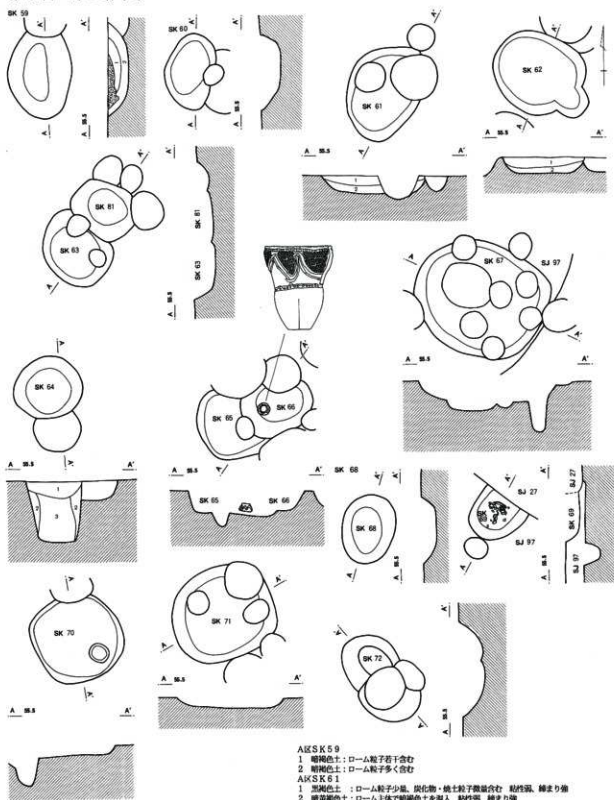
AKSK 51

- 1 暗褐色土：ロームブロックやや多く含む 締まりやや欠
- 2 褐色土：ロームブロック多く含む
- 3 暗黄褐色土：ロームブロック多く含む
- 4 暗褐色土：ロームブロックやや多く含む 締まりやや欠





第239図 A区土壌(6)



A区SK 59

1 暗褐色土：ローム粒子若干含む

2 暗褐色土：ローム粒子多く含む

A区SK 61

1 暗褐色土：ローム粒子少量、炭化物・粘土粒子微量含む 粘性強、締まり強

2 暗褐色土：ローム主体で暗褐色土を混入 粘性強、締まり強

A区SK 62

1 暗褐色土：ローム粒子やや多く、炭化物、粘土粒子少量

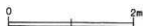
2 暗褐色土：ローム粒子多く、ロームブロック多く含む

A区SK 64

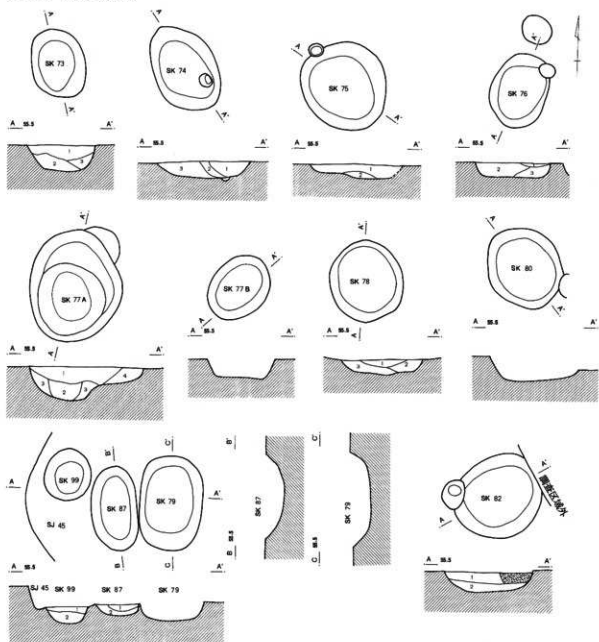
1 暗褐色土：ローム粒子微量含む 締まり良く、粘性高し

2 暗褐色土：ロームブロック多く含む 壁の崩壊上と思われる 壁く締まっている

3 暗褐色土：ローム粒子まばらに、ロームブロックを微量に含む 均質なし、粘性強い



第240図 A区土壌(7)



AKSK 7 3

- 1 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子・粘土粒子微量含む 粘性欠く
- 2 暗褐色土 : ローム粒子微量含む
- 3 暗褐色土 : ロームブロック微量、ローム粒子多く含む

AKSK 7 4

- 1 暗褐色土 : ロームブロック多く含む
- 2 褐色土 : ローム粒子やや多く含む やや締まり欠く
- 3 暗褐色土 : ロームブロック主体 粘性やや強

AKSK 7 5

- 1 褐色土 : ロームブロック少量含む
- 2 褐色土 : ロームブロック多く含む

AKSK 7 6

- 1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む 締まりを欠く
- 2 褐色土 : ロームブロック多く、ローム粒子微量含む 締まりを欠く
- 3 暗褐色土 : ロームブロック多く、ローム粒子微量含む 締まりを欠く

AKSK 7 7 A

- 1 暗褐色土 : ロームブロック微量、ローム粒子少量、粘土粒子微量含む
- 2 褐色土 : ロームブロック・ローム粒子やや多く含む やや締まり欠く
- 3 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子少量含む 粘性強
- 4 暗褐色土 : ロームブロック多量、炭化物微量含む 粘性強

AKSK 7 8

- 1 暗褐色土 : ロームブロック少量含む やや粘性欠き、締まり良し
- 2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む やや粘性欠き、締まり良し
- 3 褐色土 : ローム粒子微量含む やや粘性欠き、締まり良し

AKSK 8 2

- 1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや粘性欠く
- 2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む 粘性に富む

AKSK 8 7

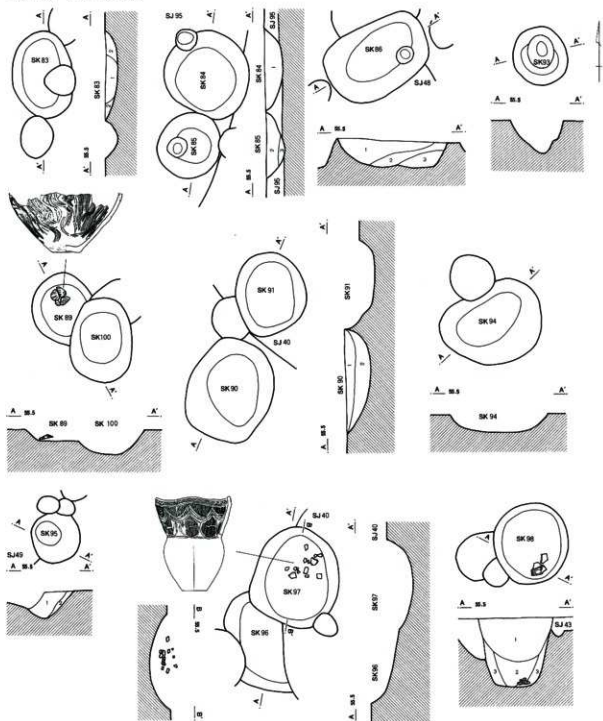
- 1 暗褐色土 : ロームブロック多、ローム粒子多、締まり強。

AKSK 8 9

- 1 暗褐色土 : ローム粒子やや多、炭化物少量、締まり強。
- 2 暗褐色土 : ロームブロック主体に1層混入、締まり強。

0 2m

第241図 A区土壌(8)



AKSK83

- 1 褐色土 : ロームブロックを多く含む 締まり良く、粘性やや欠く  
2 暗黄褐色土 : ロームブロックを多く含む

AKSK84・85

- 1 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子微量含む 締まり良く、粘性やや有り  
2 暗褐色土 : ローム粒子微量含む 締まり良く、粘性やや有り  
3 褐色土 : ロームブロックやや多く含む 締まり良く、粘性やや強

AKSK86

- 1 褐色土 : ロームブロック・ローム粒子やや多く、焼土粒子微量含む 粘性やや強  
2 褐色土 : 1層より明色 ローム粒子多く含む 粘性やや有り、締まり良し  
3 褐色土 : ロームブロックやや多く含む 粘性やや有り、締まり良し

AKSK90

- 1 暗褐色土 : 2層より暗いロームブロックを微量含む 締まりやや欠く  
2 暗褐色土 : ローム粒子を少量含む 粘性やや強

AKSK95

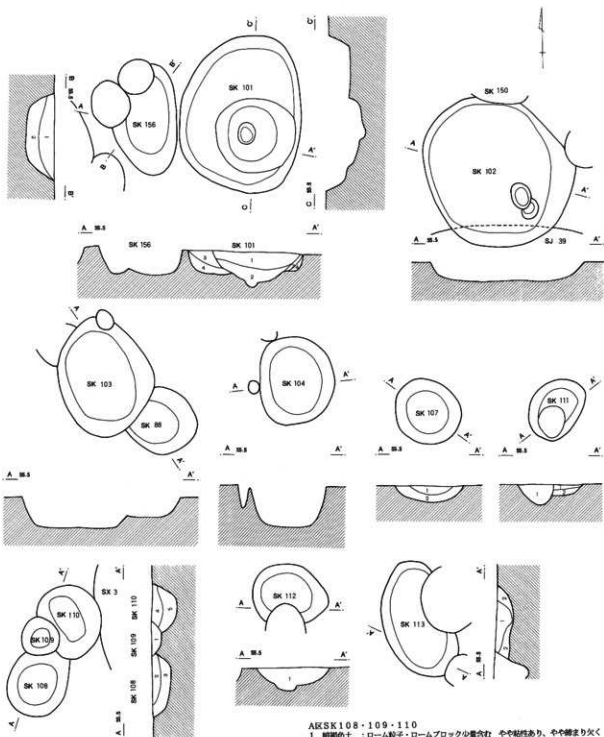
- 1 黒褐色土 : 微細ローム粒子少量 締まり強  
2 褐色土 : ローム粒子多く含む 1層と仮土し硬状 締まり強

AKSK98

- 1 黄褐色土 : 多量のローム粒子、少量の炭化物・焼土粒子含む 締まり強  
2 暗黄褐色土 : 多量のローム粒子・ロームブロック、少量の炭化物含む 壤土 締まり強  
3 暗褐色土 : 多量のローム粒子、少量の炭化物含む

0 2m

第242図 A区土壇(9)



AKSK101

- 1 黒褐色土 : ローム粒子少量、焼土粒子・炭化物微量含む やや粘性あり、締まりよし
- 2 黒褐色土 : 1層より明瞭が落ちる ローム粒子少量、焼土粒子微量、炭化物やや多く含む やや粘性あり、堅く締まっている

AKSK107

- 3 褐色土 : ローム粒子少量含む やや粘性あり、堅く締まっている
- 4 褐色土 : ローム粒子多く含む やや粘性あり、堅く締まっている

AKSK156

- 1 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子少量含む
- 2 暗褐色土 : ロームブロック若干含む 人為的埋戻し

AKSK107

- 1 黒灰褐色土 : ロームブロックやや多く含む 粘性強、締まりよし
- 2 暗褐色土 : くんだローム土 粘性強、締まりよし

AKSK108・109・110

- 1 暗褐色土 : ローム粒子・ロームブロック少量含む やや粘性あり、やや締まり欠く
- 2 黒褐色土 : ローム粒子少量含む やや粘性あり、締まり欠く
- 3 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む やや粘性あり、締まり欠く
- 4 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや粘性あり、締まり欠く
- 5 褐色土 : ロームブロック多く含む やや粘性あり、締まり欠く

AKSK111

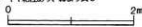
- 1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや粘性あり、締まりよし
- 2 暗褐色土 : くんだローム土主体 やや粘性あり、締まりよし

AKSK112

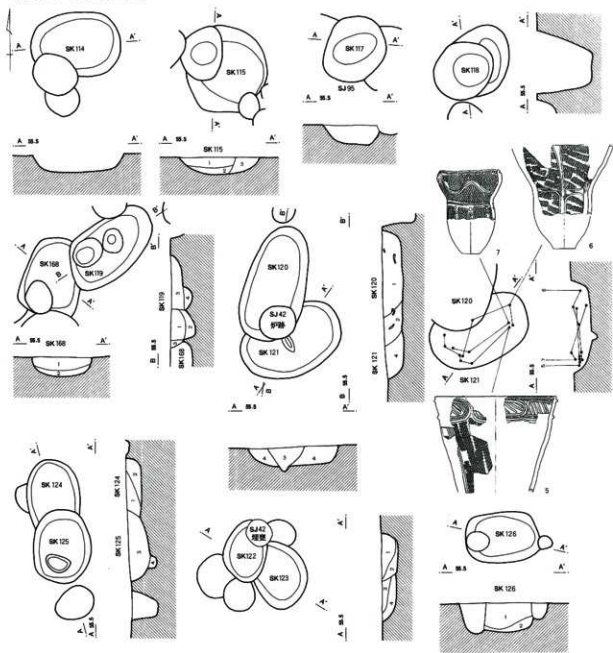
- 1 暗褐色土 : ローム粒子多く含む やや粘性あり、締まりよし

AKSK113

- 1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや粘性あり、締まりよし
- 2 暗褐色土 : ローム粒子やや多く含む やや粘性あり、締まりよし



第243図 A区土壌 (10)



AKSK115

- 1 暗褐色土 : ローム粒子少量
- 2 暗褐色土 : ロームブロック多く、粘性強し
- 3 暗褐色土 : ロームブロック少量 締まり強い 堅く締まっている

AKSK119

- 1 黒褐色土 : ローム粒子多く、焼土粒子・炭化物少量含む 締まり良い
- 2 暗褐色土 : ローム主体に褐色土を含む 締まり強 粘厚土
- 3 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子少量含む 締まり強
- 4 褐色土 : 褐色土とローム混生 理土 締まり強

AKSK168

- 1 暗褐色土 : ローム粒子、焼土粒子を少量含む 締まり良く、粘性高い
- 2 暗褐色土 : ロームブロックを多く含む 締まり良く、粘性高い

AKSK120・121

- 1 黒褐色土 : ローム粒子、ロームブロック多く、焼土粒子や多く含む
- 2 黒褐色土 : ローム粒子、ロームブロック・焼土粒子多く含む
- 3 黒褐色土 : ローム粒子、ロームブロック多く、焼土粒子や多く含む
- 4 暗褐色土 : ローム粒子や多く、ロームブロック多く、焼土ブロック少量含む

AKSK122・123

- 1 黒褐色土 : ローム粒子多く、ロームブロック少量、炭化物少量含む
- 2 暗褐色土 : ローム粒子多く、ロームブロック少量、炭化物少量含む
- 3 暗褐色土 : ローム粒子やや多く、ロームブロック少量、炭化物少量含む
- 4 暗褐色土 : ローム粒子多く、ロームブロック少量、炭化物少量含む

AKSK124・125

- 1 暗褐色土 : ローム粒子やや多く、ロームブロック、炭化物少量含む
- 2 暗褐色土 : ローム粒子、ロームブロック多く、焼土粒子、炭化物少量含む
- 3 黒褐色土 : ローム粒子、ロームブロック多く、焼土粒子少量含む
- 4 暗褐色土 : ローム粒子、ロームブロック多く、焼土粒子少量、含む

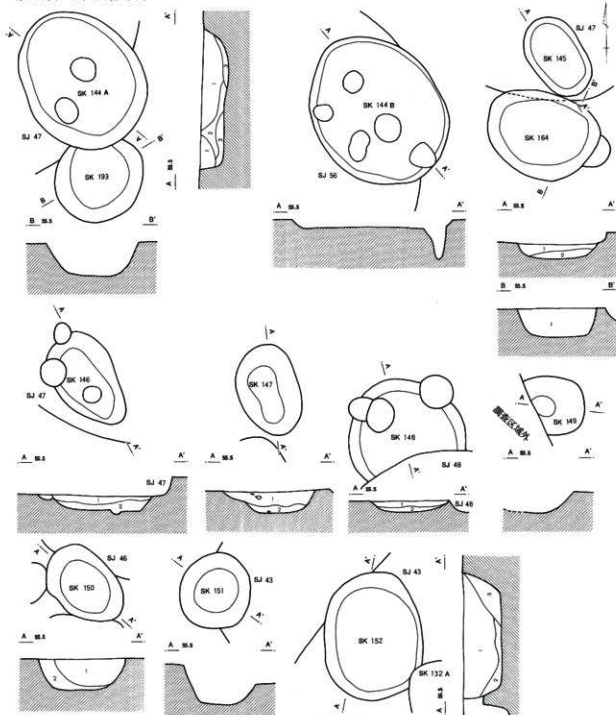
AKSK126

- 1 暗褐色土 : ローム粒子、ロームブロック多く、炭化物少量含む 締まり強
- 2 褐色土 : ローム粒子、ロームブロック多く、炭化物少量含む 締まり強





第245図 A区土壌 (12)



A区SK144A

- 1 黒褐色土 : ロームブロックを含む
- 2 暗褐色土 : ロームブロック、ローム粒子を含む
- 3 暗褐色土 : ロームブロックを多く含む

A区SK145

- 1 暗褐色土 : ローム粒子、ロームブロックを少量含む
- 2 暗褐色土 : ローム粒子、ロームブロックを含む

A区SK146

- 1 暗褐色土 : ローム粒子、ロームブロックを含む 締まり強 理土

A区SK146

- 1 黒褐色土 : ロームブロックを含み、ローム粒子、粘土粒子を極少量含んでいる

A区SK147

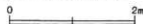
- 1 黒褐色土 : ローム粒子多量含む、ロームブロックを含む 上面は1日前観察時に硬化している
- 2 黒褐色土 : ローム粒子を少量含む

A区SK148

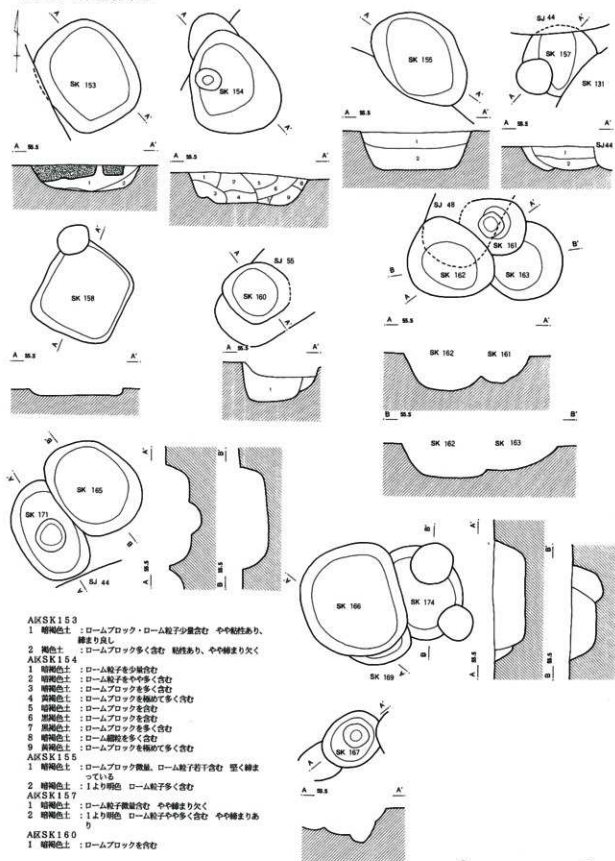
- 1 暗褐色土 : ロームブロック少量含む やや粘性あり、締まりよし
- 2 暗褐色土 : ロームブロック若干含む やや粘性あり、締まりよし

A区SK150

- 1 暗褐色土 : ロームブロック多く、ローム粒子やや多量含む、炭化物を含む 締まり強
- 2 暗褐色土 : 1層に似るが炭化物少ない 締まり強
- 1 暗褐色土 : ローム粒子少量に含み、ロームブロック、炭化物を微量含む 締まり良く、粘性やや強く
- 2 暗褐色土 : ロームブロックをやや多く、ローム粒子を微量含む 理め固し土 締まり良く、粘性やや強く
- 3 暗褐色土 : ローム粒子、ロームブロック多く含む 締まり良く、粘性やや強



第246図 A区土壌 (13)



A区SK153

1 暗褐色土 : ロームブロック・ローム粒子少量含む やや粘性あり、  
締まりよし

2 褐色土 : ロームブロック多く含む 粘性あり、やや締まり欠く

A区SK154

1 暗褐色土 : ローム粒子を少量含む

2 暗褐色土 : ローム粒子をやや多く含む

3 暗褐色土 : ロームブロックを多く含む

4 黄褐色土 : ロームブロックを極めて多く含む

5 暗褐色土 : ロームブロックを含む

6 黒褐色土 : ロームブロックを含む

7 黒褐色土 : ロームブロックを多く含む

8 暗褐色土 : ローム層状を多く含む

9 黄褐色土 : ロームブロックを極めて多く含む

A区SK155

1 暗褐色土 : ロームブロック微量、ローム粒子若干含む 堅く締ま  
っている

2 暗褐色土 : 1より明色 ローム粒子多く含む

A区SK157

1 暗褐色土 : ローム粒子微量含む やや締まり欠く

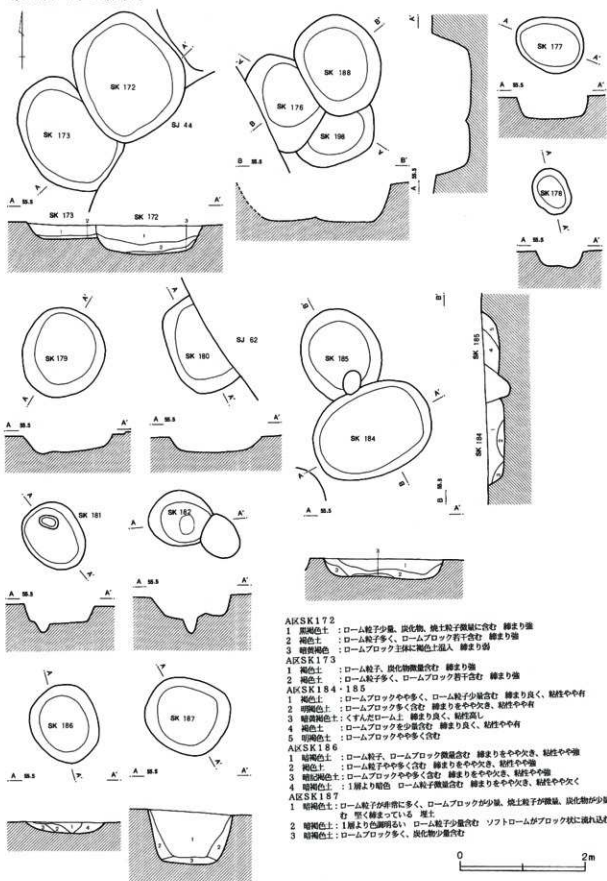
2 暗褐色土 : 1より明色 ローム粒子をやや多く含む やや締まりあ  
り

A区SK160

1 暗褐色土 : ロームブロックを含む



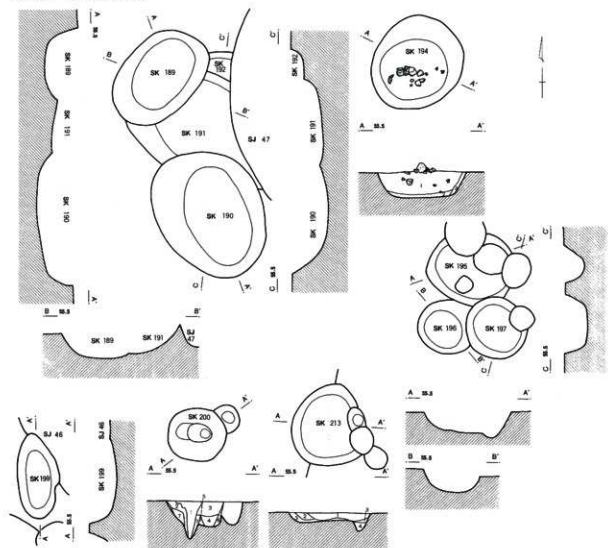
第247図 A区土壌(14)



- AKSK172**  
 1 灰褐色土 : ローム粒子少量、炭化物、焼土粒子微量を含む 締まり強  
 2 褐色土 : ローム粒子多く、ロームブロック若干含む 締まり強  
 3 暗褐色土 : ロームブロック主体に褐色土混入 締まり弱
- AKSK173**  
 1 褐色土 : ローム粒子、炭化物微量含む 締まり強  
 2 褐色土 : ローム粒子多く、ロームブロック若干含む 締まり強
- AKSK184・185**  
 1 褐色土 : ロームブロックやや多く、ローム粒子少量含む 締まり良く、粘性やや弱  
 2 暗褐色土 : ロームブロック多く含む 締まりをやや欠き、粘性やや弱  
 3 暗褐色土 : くずんだローム土 締まり良く、粘性やや弱  
 4 褐色土 : ロームブロックを少量含む 締まり良く、粘性やや弱  
 5 暗褐色土 : ロームブロックやや多く含む
- AKSK186**  
 1 暗褐色土 : ローム粒子、ロームブロック微量含む 締まりをやや欠き、粘性やや強  
 2 褐色土 : ローム粒子やや多く含む 締まりをやや欠き、粘性やや強  
 3 暗褐色土 : ロームブロックやや多く含む 締まりをやや欠き、粘性やや強  
 4 暗褐色土 : 1層より暗色 ローム粒子微量含む 締まりをやや欠き、粘性やや欠く
- AKSK187**  
 1 暗褐色土 : ローム粒子が非常に多く、ロームブロックが少量、焼土粒子が微量、炭化物が少量含む 強く締まっている 硬土  
 2 暗褐色土 : 1層より色調明るい ローム粒子少量含む ソフトロームがブロック状に流れ込む  
 3 暗褐色土 : ロームブロック多く、炭化物少量含む

0 2m

第248図 A区土壌 (15)



AKSK194

- 1 暗褐色土 : ローム粒子多量、粘土粒子微量、炭化物少量含む 粘性有り、堅く締まっている
- 2 暗褐色土 : ロームブロック多量を含む
- 3 暗黄褐色土 : ローム主体に褐色土含む 締まり良し

AKSK200

- 1 暗褐色土 : ロームブロック微量含む
- 2 暗褐色土 : ロームブロック微量含む 締まり、粘性やや欠く
- 3 暗褐色土 : ローム粒子微量含む
- 4 暗褐色土 : ロームブロックやや多く、ローム粒子微量含む
- 5 暗褐色土 : ロームブロックやや多く含む 締まり欠く
- 6 黄褐色土 : ロームブロック少量含む
- 7 暗黄褐色土 : ロームブロック微量含む 締まり、粘性やや欠く

AKSK213

- 1 黄褐色土 : ローム粒子少量、粘土粒子・炭化物微量含む 締まり強
- 2 暗褐色土 : ローム粒子やや多く、粘土粒子・炭化物微量含む 締まり強
- 3 暗黄褐色土 : ローム粒子多く、粘土粒子・炭化物微量含む 締まりやや強
- 4 暗黄褐色土 : ローム主体に褐色土含む 締まり強

0 2m

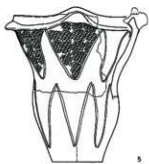
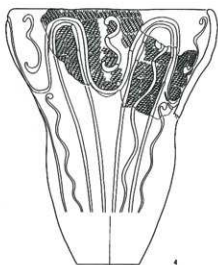
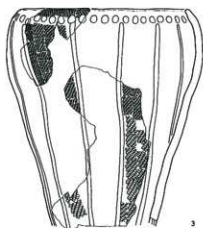
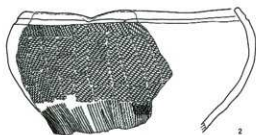
名称	图版番号	所在	长径 (m)	短径 (m)	深度 (m)	主轴方向	遗物图版
SK1	第234图	I-12	1.40	1.01	0.19	N-85° -W	第255图
SK2	第234图	I-11	1.10	0.90	0.29	N-40° -E	第255图
SK3	第234图	I-11	0.90	0.70	0.15	N-23° -E	第255图
SK4	第234图	H-11J-11	1.35	1.00	0.20	N-8° -W	第255图
SK5	第234图	H-12	1.62	1.10	0.20	N-9° -E	
SK6	第234图	H-12	0.95	1.00	0.20	N-42° -E	
SK7	第234图	H-12	1.10		0.25	N-33° -E	
SK8A	第234图	I-10	1.10		0.58	N-18° -W	第255图
SK8B	第234图	K-13	1.20	1.05	0.26	N-34° -W	第255图
SK9	第234图	I-10	1.15	0.78	0.22	N-4° -E	第255图
SK10	第234图	I-10J-11	1.79	1.50	0.20	N-17° -E	第255图
SK11	第235图	H-10	1.05	0.89	0.17	N-68° -W	第249,256图
SK12	第235图	D-4	1.40	0.90	0.25	N-57° -E	第256图
SK13	第235图	D-4	1.49	1.35	0.45	N-67° -W	
SK14	第235图	H-10,H-11	1.52	1.10	0.20	N-39° -W	第256图
SK15	第235图	D-4	1.64	1.24	0.40	N-48° -W	
SK16	第235图	H-8	2.09	1.94	0.11	N-46° -E	第256,257图
SK17	第235图	G-8	2.10	1.49	0.22	N-15° -E	第257图
SK18	第235图	H-8	1.70	1.20	0.20	N-11° -E	第257图
SK19	第235图	H-7,H-8	2.23	2.20	0.25	N-45° -E	第258,259图
SK20	第235图	G-9	0.99	0.87	0.25	N-88° -W	
SK21	第236图	G-9	1.35	1.10	0.55	N-9° -W	第259图
SK22	第236图	F-8,G-8	1.20	1.15	0.34	N-83° -E	
SK23	第236图	F-8,F-9	2.10	1.75	0.17	N-85° -E	第259图
SK24	第236图	F-9,G-9	2.14	1.65	0.15	N-34° -E	第260图
SK26	第236图	G-7,G-8	0.95	0.80	0.20	N-27° -E	第260图
SK27	第236图	G-4	1.25	1.00	0.40	N-51° -E	
SK28	第236图	F-8	1.42	1.05	0.35	N-15° -E	第260图
SK29	第236图	H-8	1.20	0.80	0.15	N-81° -E	
SK30	第236图	H-8	0.95	0.85	0.15	N-66° -E	
SK31	第236图	E-5	(19.0)	1.05	0.15	N-79.5° -W	
SK32	第236图	F-9,G-9	2.10	1.70	0.15	N-37° -W	第260图
SK41	第236图	F-8	(1.40)	1.40	0.20	N-68° -E	
SK33	第237图	F-8	(2.00)	1.55	0.25	N-75° -E	第249,260图
SK34	第237图	F-8	(2.05)	(1.65)	0.25	N-10° -E	第260图
SK35	第237图	E-5	1.45	0.75	0.25	0°	第260图
SK36	第237图	F-10		1.05	0.35	N-30° -W	第260图
SK37	第237图	F-10	1.00	0.90	0.18	N-30° -W	
SK38	第237图	F-9	2.35	1.50	0.15	N-30° -W	
SK39	第237图	F-9	2.15	1.55	0.15	N-57° -E	第261图
SK40	第237图	E-9,F-9	1.95	(1.60)	0.20	N-60° -E	第261图
SK42	第237图	E-8,F-8	(2.20)	1.75	0.15	N-72° -E	第249,261图
SK43	第237图	F-8	1.75	1.55	0.20	N-53° -W	第261图
SK44	第237图	F-5	1.25		0.40	N-45° -E	
SK45	第238图	G-7	(1.20)	1.15	0.30	N-11° -E	第261图
SK46	第238图	F-9,F-10	1.55	1.40	0.30	N-11° -E	第249,261图
SK47A	第238图	F-5	1.10	0.95	0.25	N-53° -W	
SK47B	第238图	E-8	1.35	0.97	0.20	N-28° -W	
SK48	第238图	G-12	1.90		0.20	N-70° -W	第262图

名 称	图版番号	所 在	长径 (m)	短径 (m)	深度 (m)	主軸方向	遺 物 图 版
SK49	第238图	G-12	1.20	1.05	0.25	N-9° -W	第262图
SK50	第238图	G-12	0.90	0.90	0.30	N-30° -W	第262图
SK51	第238图	H-11,H-12	1.65	1.30	0.30	N-34° -W	第262图
SK53	第238图	F-9	0.90	0.55	0.20	N-52° -E	
SK54A	第238图	F-5	0.95	0.75	0.25	N-10° -E	
SK54B	第238图	F-9	1.00	0.75	0.30	N-25° -W	
SK55	第238图	F-9	0.45	0.72	0.15	N-66° -W	
SK56	第238图	G-7	1.20	1.10	0.25	N-12° -W	第262图
SK57	第238图	G-7	1.20	0.95	0.30	N-58° -W	第262图
SK58	第238图	G-7	1.35	0.70	0.35	N-28° -E	
SK59	第239图	G-7	(1.45)	1.00	0.35	0°	
SK60	第239图	G-7	1.20	0.80	0.30	0°	第262图
SK61	第239图	G-7	1.60	1.10	0.27	N-28° -E	
SK62	第239图	E-7,F-7	1.45	1.25	0.29	N-65° -W	第262图
SK63	第239图	F-7	1.30	1.00	0.33	N-23.5° -W	第262图
SK64	第239图	F-7	1.10	0.95	0.95	N-80° -E	第262图
SK65	第239图	E-7	(1.70)		0.35	N-86° -E	第262图
SK66	第239图	E-7	(1.15)		0.40	N-58° -E	第250,262图
SK67	第239图	E-7	2.15	1.80	0.45	N-65° -W	第262图
SK68	第239图	G-7	1.10	0.80	0.22	N-14.5° -E	第263图
SK69	第239图	E-7	0.75	0.80	0.20	N-29° -E	第263图
SK70	第239图	F-7	1.40	1.40	0.20	N-29.5° -W	
SK71	第239图	G-6	1.66	1.50	0.17	N-61° -E	
SK72	第239图	F-5	(1.00)	0.90	0.35	N-41° -W	
SK81	第240图	F-7	1.05	0.85	0.25	N-51.5° -W	
SK73	第240图	G-6	1.10	0.85	0.44	N-12.5° -W	
SK74	第240图	G-6,G-7	1.50	1.05	0.25	N-34° -W	
SK75	第240图	H-6	1.45	1.35	0.22	N-55° -W	
SK76	第240图	H-6	1.20	0.90	0.25	N-23° -E	
SK77A	第240图	F-6,G-6	1.80	1.50	0.50	N-11.5° -E	第263图
SK77B	第240图	I-10	1.10	0.88	0.34	N-48° -E	
SK78	第240图	H-9	1.32	1.18	0.25	N-3.5° -E	第263图
SK79	第240图	E-5	1.50	1.00	0.35	0°	第263,264图
SK80	第240图	E-5	1.35	1.20	0.35	N-38° -W	第264图
SK82	第240图	G-4	1.40	1.26	0.33	N-62° -E	
SK87	第240图	E-5	1.35	0.75	0.35	N-4° -W	
SK99	第240图	E-5	0.85	0.73	0.55	N-1° -E	
SK83	第241图	G-5	1.40	1.05	0.20	0°	
SK84	第241图	F-5	1.40	1.30	0.25	N-52° -W	第264图
SK85	第241图	F-5	1.05	0.95	0.32	N-25° -E	第264图
SK86	第241图	G-4	1.70	1.15	0.42	N-60° -E	第264图
SK89	第241图	E-7	1.05	1.05	0.20	N-29° -W	第250,264图
SK90	第241图	D-6,E-6	1.65	1.40	0.40	N-9.5° -W	第264图
SK91	第241图	E-6	1.30	1.13	0.40	N-13° -E	第264图
SK93	第241图	F-6	0.95	0.85	0.50	0°	
SK94	第241图	F-6	1.65	1.25	0.30	N-64° -E	
SK95	第241图	F-6	0.80	0.80	0.42	N-63° -W	第264,265图
SK96	第241图	D-6	1.70		0.30	N-26° -W	第265图
SK97	第241图	D-6,E-6	1.50	1.35	0.50	N-10° -E	第250,265图

名称	图版番号	所在	长径 (m)	短径 (m)	深度 (m)	主軸方向	遺物图版
SK98	第241图	E-6	1.35	1.20	1.10	N-18° -E	第251,265,266图
SK100	第241图	E-7	1.35	0.94	0.40	N-4° -E	第251,266图
SK101	第242图	E-5	2.50	1.90	0.75	N-1° -E	第252,266图
SK102	第242图	E-6	2.50	2.15	0.30	N-26° -W	第252,266,267图
SK103	第242图	E-6,F-6	1.70	1.50	0.46	N-35° -W	
SK104	第242图	F-6	1.37	1.20	0.62	N-8° -W	第267图
SK107	第242图	K-13	1.06	1.00	0.25	N-53.5° -W	
SK108	第242图	L-13	(1.20)	0.95	0.30	N-28° -E	
SK109	第242图	L-13	0.60	0.60	0.15	N-9.5° -W	
SK110	第242图	L-13	1.15		0.42	N-25° -W	
SK111	第242图	K-13	1.00	0.80	0.33	N-52° -E	第267图
SK112	第242图	E-4	1.20		0.35	N-81° -W	第267图
SK113	第242图	E-4	1.90		0.30	N-19° -W	第267图
SK88	第242图	F-6	(1.30)	1.05	0.29		第264图
SK156	第242图	E-5	1.80	1.00	0.45	0°	
SK114	第243图	E-4	1.45	1.00	0.30	N-93° -W	第267图
SK115	第243图	E-5,F-5	(1.30)	1.30	0.30	N-52.5° -W	第267图
SK117	第243图	F-5	1.10	0.95	0.30	N-50° -E	
SK118	第243图	F-5	1.00	0.95	0.90	N-6° -W	第267图
SK119	第243图	E-5	1.50	0.90	0.40	N-57° -E	
SK120	第243图	E-6	1.85	0.93	0.30	N-15° -E	第268图
SK121	第243图	E-6	1.65		0.30	N-69.5° -E	第252,268图
SK122	第243图	E-6	1.05	0.65	0.40	N-15° -E	第268图
SK123	第243图	E-6	(1.10)	0.85	0.45	N-22° -W	
SK124	第243图	E-6		0.85	0.35	N-13.5° -W	第268,269图
SK125	第243图	E-6	1.15	0.95	0.42	N-9.5° -E	第269图
SK126	第243图	E-6	1.16	0.82	0.48	N-90° -E	
SK168	第243图	E-5	(1.25)	0.95	0.32	N-17° -E	第273图
SK127	第244图	E-6	1.17	0.95	0.25	N-4° -W	第269图
SK128A	第244图	E-6	1.25	0.85	0.64	N-3° -E	第253,269图
SK128B	第244图	E-5	0.65	0.65	0.65	N-1° -E	第269图
SK129	第244图	E-6	1.45	1.15	0.30	N-23° -E	第253,269图
SK130	第244图	E-6	1.23	0.95	0.20	N-9° -E	第269,270图
SK132A	第244图	E-6	1.15	0.80	0.50	0°	第270图
SK132B	第244图	F-6	1.20	1.00	0.25	N-4° -E	第270图
SK136	第244图	D-5	1.15	0.85	0.22	N-11° -W	
SK137	第244图	D-5	1.05	0.70	0.32	N-2° -E	第270图
SK138	第244图	D-5	1.40	0.95	0.25	N-6° -E	第270图
SK139	第244图	D-5	1.70	1.40	0.22	N-19° -E	第270图
SK140	第244图	D-5,D-6	1.35	1.00	0.20	0°	第270,271图
SK142	第244图	D-5,E-5	1.45	1.35	0.60	N-54.5° -W	第271图
SK143	第244图	D-6	0.80	0.75	0.40	N-65.5° -W	
SK193	第245图	E-5	1.47		0.50	N-60° -E	
SK144A	第245图	E-4,E-5	2.20	1.90	0.42	N-52° -W	第253,271图
SK144B	第245图	E-3	2.50	2.00	0.15	N-40° -W	第253,271图
SK145	第245图	D-5,E-5	1.35	0.85	0.35	N-32° -W	第253图
SK146	第245图	D-5	(1.65)	1.00	0.50	N-27.5° -W	第271图
SK147	第245图	D-4,E-4	1.45	1.00	0.35	N-5° -W	第271图
SK148	第245图	F-4,G-4	1.85	1.25	0.18	N-15° -W	第271图

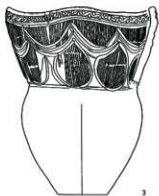
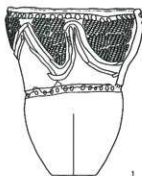
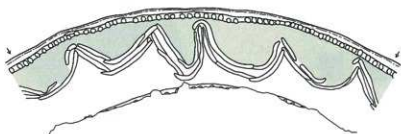
名 称	图版番号	所 在	长径 (m)	短径 (m)	深度 (m)	主軸方向	遺 物 图 版
SK149	第245图	E-8	0.90	0.80	0.20	N-83.5° -W	
SK150	第245图	E-6	1.45	1.00	0.50	N-48° -W	
SK151	第245图	D-6	1.20	1.15	0.50	N-12° -E	第271图
SK152	第245图	D-6,E-6	2.05	1.10	0.60	N-11° -E	第271,272图
SK164	第245图	D-5,E-5	1.82	1.35	0.47	N-76° -W	
SK153	第246图	C-4,D-4	1.70	(1.45)	0.40	N-42° -W	第253,272图
SK154	第246图	E-3	1.65	1.40	0.50	N-12° -W	第272图
SK155	第246图	E-5	1.75	1.25	0.60	N-54° -W	第272图
SK157	第246图	D-6	(1.25)	1.15	0.35	N-2° -E	第272图
SK158	第246图	G-9	1.50	1.35	0.10	N-22° -E	第272图
SK160	第246图	E-3	0.95	0.95	0.65	N-37° -W	
SK161	第246图	G-4	(1.05)	0.90	0.41	N-87° -W	
SK162	第246图	F-4,G-4	1.40	1.20	0.55	N-64° -W	
SK163	第246图	G-4	1.30		0.40	N-19° -E	第272,273图
SK165	第246图	D-5	1.60	1.25	0.42	N-38° -W	
SK166	第246图	D-5	1.80	1.60	0.53	N-21° -W	第273图
SK167	第246图	E-5	1.00	0.80	0.47	N-53° -E	第273图
SK169	第246图	D-5					
SK171	第247图	D-5	1.60	0.95	0.55	N-31.5° -W	
SK174	第247图	D-5	1.50		0.40	N-17° -W	第274图
SK172	第247图	D-5	2.10	1.75	0.45		
SK173	第247图	D-5	1.95		0.25	N-27° -W	第274图
SK176	第247图	E-7	(1.40)		0.55	N-19° -E	
SK177	第247图	B-2	1.05	0.90	0.35	N-67.5° -W	第274图
SK178	第247图	B-2	0.75	0.60	0.25	N-12° -W	第274图
SK179	第247图	C-2	1.40	1.30	0.30	N-32° -E	第274图
SK180	第247图	B-3	1.55	0.75	0.25	N-28.5° -W	第254,274图
SK181	第247图	C-2	1.10	0.90	0.30	N-36° -W	第274图
SK182	第247图	C-3		0.85	0.35	N-94° -W	第274图
SK184	第247图	I-12,I-13	1.95	1.40	0.30	N-64° -E	第274图
SK185	第247图	I-12	(1.55)	1.25	0.25	N-27° -W	第274图
SK186	第247图	I-13	1.25	1.10	0.17	N-21° -W	
SK187	第247图	H-12	1.35	1.20	0.80	N-64° -W	第254,274图
SK188	第247图	E-7	1.05	1.30	0.60	N-17° -W	第274图
SK198	第247图	E-7	0.90		0.55	N-58° -E	第274图
SK189	第248图	D-4	1.70	1.20	0.47	N-40° -E	
SK190	第248图	D-5	2.10	1.70	0.60	N-40.5° -W	
SK191	第248图	D-4,D-5	(2.60)	1.60	0.35	N-48° -W	
SK192	第248图	D-4					
SK194	第248图	D-3	1.55	1.37	0.42	N-29° -E	
SK195	第248图	D-4	1.35	1.25	0.35	N-23° -E	
SK196	第248图	D-4	(0.96)	0.90	0.50	N-5° -E	
SK197	第248图	D-4	1.00	0.95	0.35	N-39° -E	
SK199	第248图	E-6	1.30	0.70	0.30	N-92.5° -W	
SK200	第248图	G-9	0.95	0.80	0.60	N-87° -W	
SK213	第248图	E-5	1.30		0.30	N-4.5° -E	第274图

第249图 A区土坑出土土器(1)



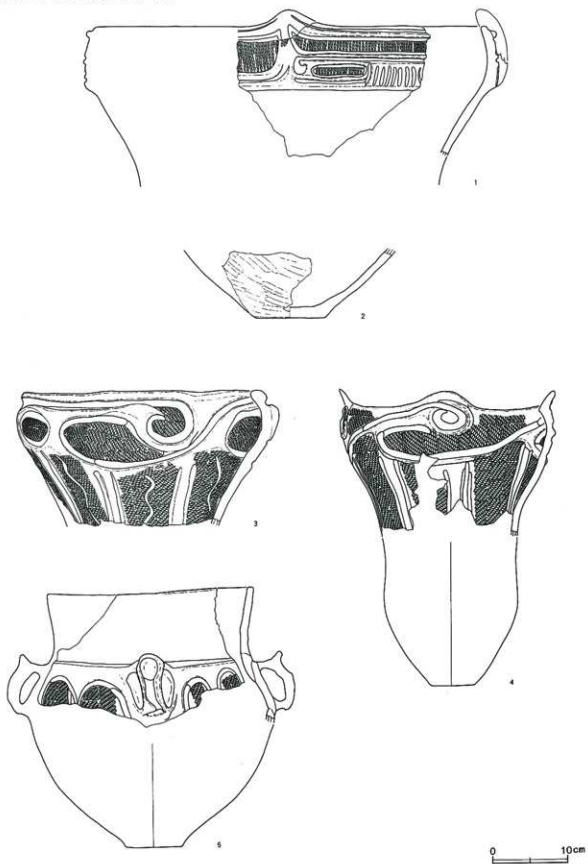
0 10cm

第250图 A区土坑出土土器(2)

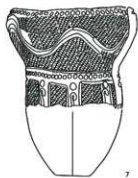
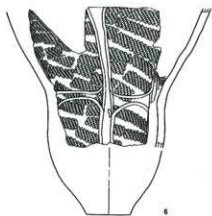
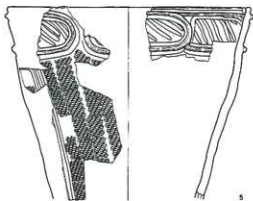
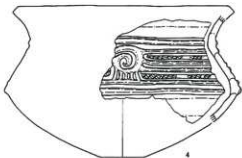
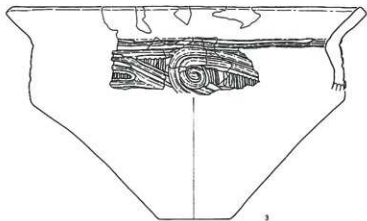
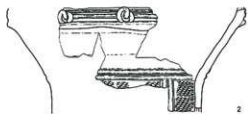
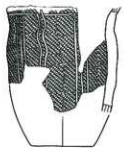




第251图 A区土坑出土土器(3)

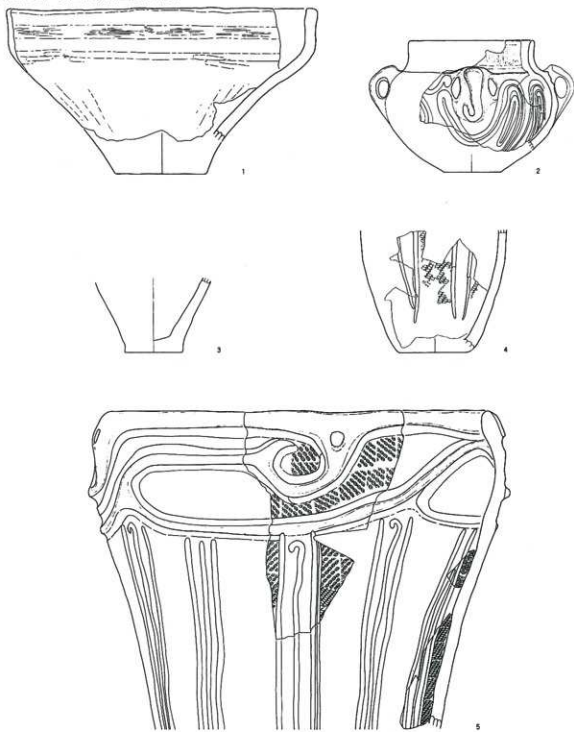


第252图 A区土坑出土土器(4)



0 10cm

第253图 A区土坑出土土器(5)



0 10cm